

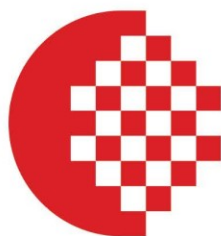
文化庁

令和3年度 補正予算事業

子供のための文化芸術鑑賞・体験再興事業

# 募集要項

(1学期実施用)



文化庁

令和4年3月

文化庁参事官(芸術文化担当)付 学校芸術教育室

## 目次

第1章	「子供のための文化芸術鑑賞・体験再興事業」事業概要	P.1-P.6
第2章	申請に関する留意事項	P.7-P.13
第3章	申請書類	P.14-P.23
資料	(参考1) 【学校による提案型】分野 (大項目・中項目)一覧	P.24
資料	(別表1) 【プログラム選択型】プログラム一覧	P.25-P.40
資料	(別表2) 片道100キロメートル未満の区間の 鉄道における特別料金の支給対象	P.41-P.44
資料	(参考2) よくある質問について	P.46-P.47

### ■ 事業全般、申請書類等に関する問合せ先：近畿日本ツーリスト株式会社

本事業は、文化庁から近畿日本ツーリスト株式会社に事務を委託して実施します。  
問合せは下記にお願いします。

近畿日本ツーリスト株式会社

「子供のための文化芸術鑑賞・体験再興事業」担当宛

〒160-0023 東京都新宿区西新宿 8-14-24 西新宿KFビル 301

(KNT ビジネススクリエイト内)

TEL：0570-064-752 (平日 10:00-17:00)

Email：[saikou-gakkou@gp.knt.co.jp](mailto:saikou-gakkou@gp.knt.co.jp)

※3月中は別事業と共通した電話番号となっております。メールでのお問合せに御協力ください。

※やむを得ずお電話にてお問合せいただく場合には、最初に事業名(再興事業)をお伝え  
いただけますとスムーズです。

事業専用HP URL：<http://www.kodomogeijutsu.go.jp/>

## 1. 事業概要

新型コロナウイルス感染症の影響により、子供たちへ文化芸術の鑑賞・体験をさせる機会が失われてきましたが、その機会を再興するため、小学校・中学校・高等学校等において、文化芸術団体のプログラムを提供し公演を実施するほか、小学校・中学校・高等学校等が希望する文化芸術団体等との鑑賞・体験教室を開催する場合の支援を目的とします。

## 2. 募集区分

「学校による提案型」「プログラム選択型」の2つの区分を設置し、学校が希望する取り組みを支援します。

### (1) 学校による提案型

学校が希望するアーティストや芸術団体等による鑑賞・体験教室の開催を支援します。

学校が希望するアーティストや芸術団体等による鑑賞・体験教室の開催支援	
対象	小学校、中学校、義務教育学校、中等教育学校（前期）、特別支援学校、高等学校 ※私学の学校であっても、上記の対象であれば応募が可能です。
会場	教室、体育館等の学校施設等
講師等	学校が希望するアーティストや芸術団体等
学校による提案型 対象分野	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 音楽（ピアノ、声楽、弦楽器、パーカッション、管楽器など）</li> <li>2. 演劇（現代劇、ミュージカル、人形劇など）</li> <li>3. 舞踊（バレエ、現代舞踊、身体表現など）</li> <li>4. 大衆芸能（落語、講談、漫才、浪曲など）</li> <li>5. 美術（洋画、日本画、版画、彫刻、書、写真など）</li> <li>6. 伝統芸能（歌舞伎、能楽、人形浄瑠璃、日本舞踊、和太鼓、箏、三味線など）</li> <li>7. 文学（俳句、朗読など）</li> <li>8. 生活文化（囲碁、将棋、華道、茶道、和装、食文化など）</li> <li>9. メディア芸術（メディアアート、映画、アニメーション、マンガなど）</li> </ol> <p>注）上記以外の分野でも、子供たちに文化芸術活動の素晴らしさを伝えることができるものであれば、実施可能です。</p>

## (2)プログラム選択型

文化庁事業「文化芸術による子供育成総合事業」において特に学校からの実施希望が多い3分野（「音楽（オーケストラ・室内楽）」、「演劇（演劇・児童劇）」、「伝統芸能（能楽）」）及び令和2年度より小学校でプログラミング教育が必修化されたことやGIGAスクール構想の実現に向けて親和性の高い「メディア芸術」の計4分野について、各分野統括団体等の協力により、子供たちに質の高い文化芸術の魅力や多様性を伝えるプログラムの中から学校等が選択するものの実施を支援します。

本事業において紹介する鑑賞・体験プログラムの実施支援		
プログラム 選択型	対象	小学校、中学校、義務教育学校、中等教育学校（前期）、特別支援学校、高等学校 ※私学の学校であっても、上記の対象であれば応募が可能です。
	会場	教室、体育館等の学校施設等
	講師等	下記4分野の鑑賞・体験プログラムを実施する団体（P.25～P.40）
	対象分野	1. 音楽（オーケストラ・室内楽） 2. 演劇（演劇・児童劇） 3. 伝統芸能（能楽） 4. メディア芸術

## 3. 主催者

主催者及び共催者は次のとおりですが、必要に応じて会場の管理者、市（区）町村、市（区）町村教育委員会を「共催者」として加えることができます。

[主催者] 文化庁

[共催者] 都道府県、都道府県教育委員会、政令指定都市、政令指定都市教育委員会のいずれか又は複数及び実施校

※ 以下、共催者と文化庁が認める共催者（会場の管理者、市（区）町村、市（区）町村教育委員会）をあわせて「地元共催者」と表記します。

## 4. 実施方法

学校による  
提案型

学校が希望するアーティストや芸術団体等による鑑賞・体験教室の開催支援

### (1) 講師等

学校が実施を希望するアーティストや芸術団体等を派遣します。

## (2) 会場

原則として実施校の施設（教室、体育館等）とします。

※ ただし、複数の学校が合同で実施する場合や成果発表会の実施など全校児童生徒等を収容するスペースがない場合等は、地域の文化施設等適切な場所を会場とすることができます。なお、申請にあたっては、事前に事務局まで御相談ください。

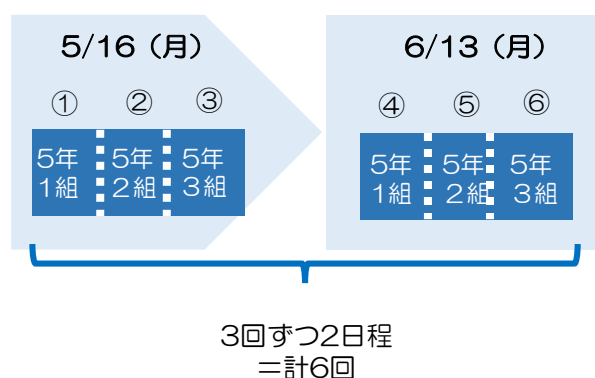
※ 新型コロナウイルス感染症予防の観点から、実施の際には3つの「密」（密閉空間・密集場所・密接場面）にならないようにする等の配慮をお願いいたします。

## (3) 実施回数

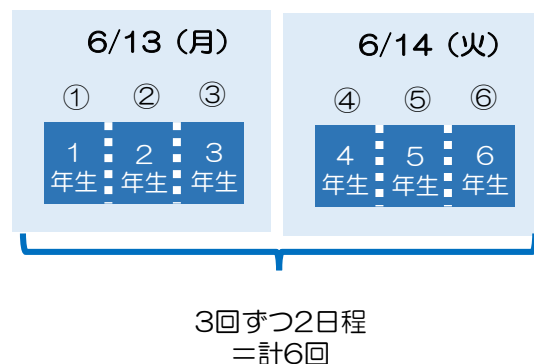
原則として1校につき1回とします。

※ ただし、ワークショップ等において複数回の実施を積み重ねることで効果を高める取り組みや、作品創作等グループワークを中心とし、1回あたりに体験できる児童生徒の人数が限られる取り組み、公演の鑑賞に当たり、新型コロナウイルス感染症予防の観点から、3つの「密」（密閉空間・密集場所・密接場面）を避けるために同一会場で鑑賞・体験人数を分散する必要がある場合には、**最大6回まで**認めることとします。

例) 実施内容が複数回にわたるワークショップ



例) 学年ごとに全学年が鑑賞する公演



## (4) 実施期間

**第一次募集：原則令和4年4月18日（月）から令和4年7月31日（日）まで**

第二次募集：原則令和4年8月1日（月）から令和5年2月28日（火）まで ※5月募集開始予定

※ 新型コロナウイルス感染症の影響により予定通りの実施が難しい状況となった場合には、令和4年度内で、期間を延長して対応することがあります。

第一次募集（本募集要項）では、1学期に実施を希望する学校の募集をいたします。

2学期以降に実施を希望する場合は、5月頃に発出予定の第二次募集にお申込みください。

なお、第一次募集にて全て採択してしまうということではなく、第一次募集で不採択となった場合でも、第二次募集に再度応募することができます。

## プログラム 選択型

本事業において紹介する鑑賞・体験プログラムの実施支援

### (1) 紹介演目の分野・企画について

希望する鑑賞・体験プログラムを25ページから40ページの【プログラム選択型】プログラム一覧より選択してください。

### (2) 会場

原則として実施校の施設（教室、体育館等）とします。

※ ただし、複数の学校が合同で実施する場合や新型コロナウイルス感染症予防の観点から全校児童生徒等を体育館に収容することができない場合、体育館の改修工事等、やむを得ない理由により会場の借用を必要とする場合には、まず、都道府県・政令指定都市等の担当部局へ相談してください。解決の目途が立たない場合は事務局まで御相談ください。

※ 新型コロナウイルス感染症予防の観点から、実施の際には3つの「密」（密閉空間・密集場所・密接場面）にならないようにする等の配慮をお願いいたします。

### (3) 実施回数

原則として1校につき1回とします。

※ ただし、新型コロナウイルス感染症予防の観点から、3つの「密」（密閉空間・密集場所・密接場面）を避けるために鑑賞・体験人数を分散する必要がある場合の鑑賞・体験の分散回数（公演回数）については、予算状況によって、最低人数基準を設定した上で複数回公演を認める場合があります。

### (4) 実施期間

**第一次募集：原則令和4年4月18日（月）から令和4年7月31日（日）まで**

第二次募集：原則令和4年8月1日（月）から令和5年2月28日（火）まで ※5月募集開始予定

※ 新型コロナウイルス感染症の影響により予定通りの実施が難しい状況となった場合には、令和4年度内で、期間を延長して対応することがあります。

第一次募集（本募集要項）では、1学期に実施を希望する学校の募集をいたします。

2学期以降に実施を希望する場合は、5月頃に発出予定の第二次募集にお申込みください。

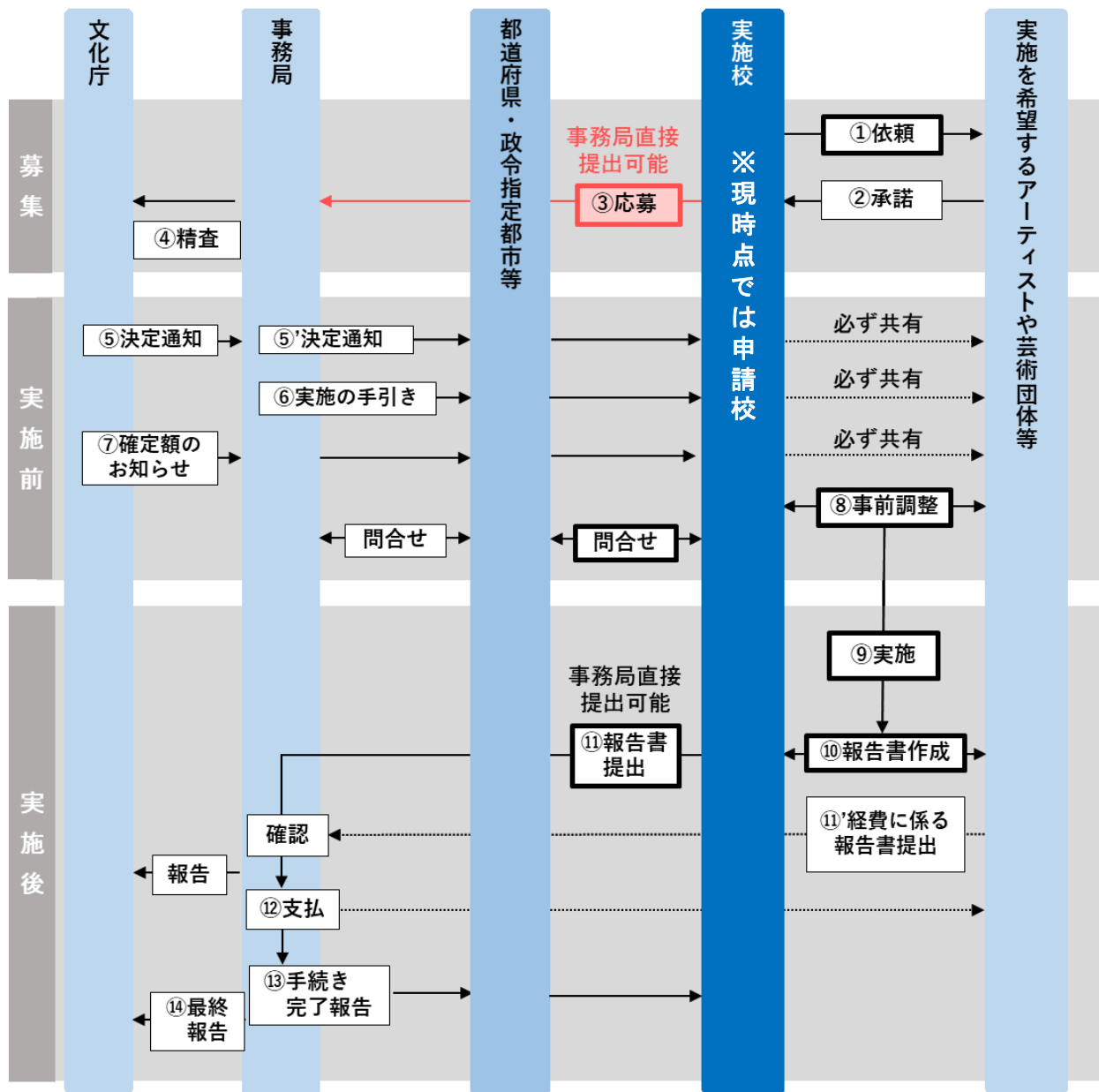
なお、第一次募集にて全て採択してしまうということはなく、第一次募集で不採択となった場合でも、第二次募集に再度応募することができます。

5. 実施の流れ

学校による  
提案型

学校が希望するアーティストや芸術団体等による鑑賞・体験教室の開催支援

太字の囲みは実施校が行う手続きです。

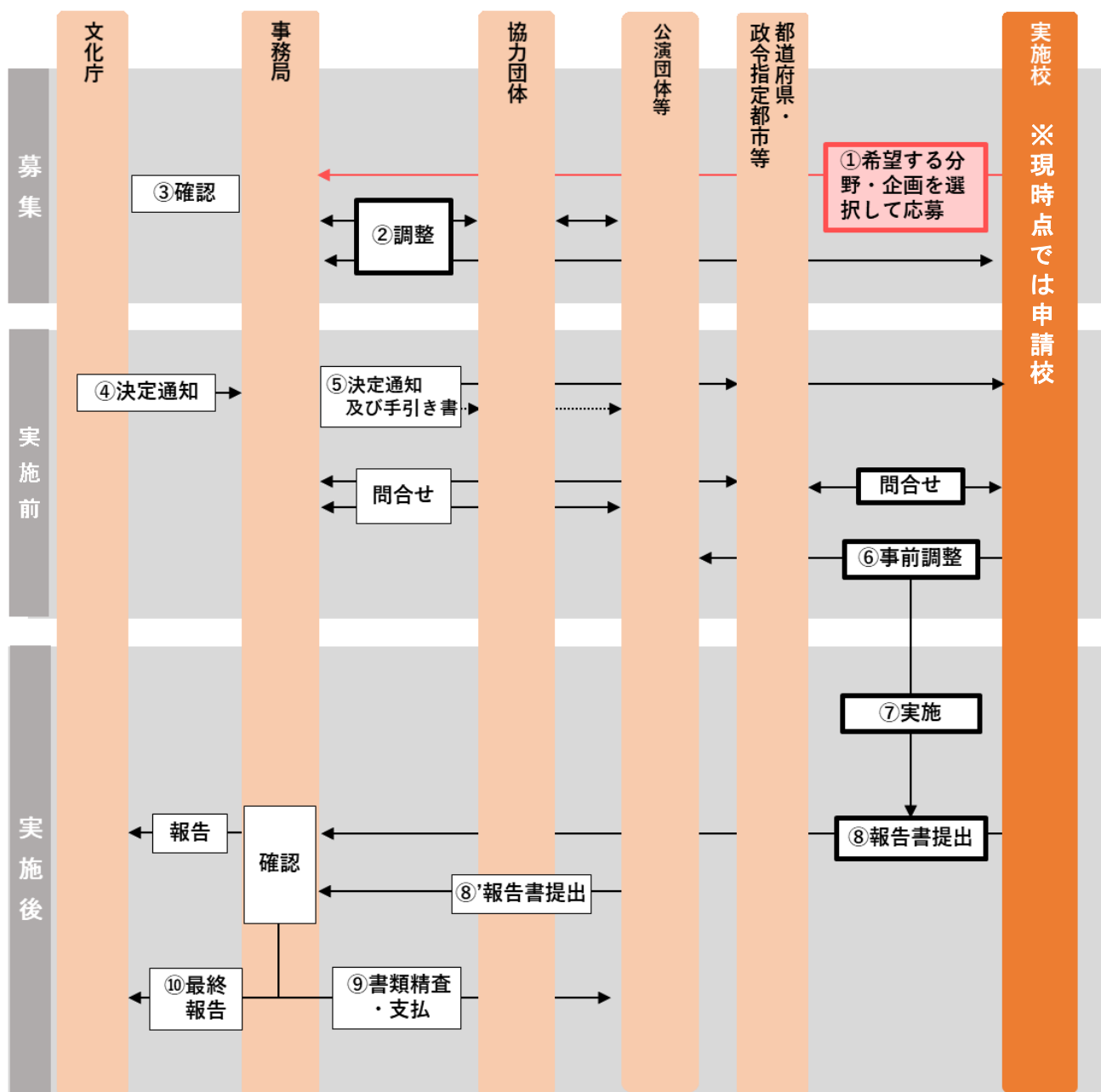


- 「学校による提案型」においては、申請校が申請前に実施を希望するアーティストや芸術団体等と申請内容を調整の上で、申請書を作成します。（本事業では、事務局に直接ご応募が可能です）
- 終了後の実施報告書は実施校とアーティストや芸術団体等の双方がそれぞれ作成し、事務局へ提出します。それぞれの内容が相違ないことや、証憑の不備がないことを確認した上でお支払いとなります。

プログラム  
選択型

本事業において紹介する鑑賞・体験プログラムの実施支援

太字の囲みは実施校が行う手続きです。



- 「プログラム選択型」においては、申請校が25ページから40ページの【プログラム選択型】プログラム一覧から希望する分野並びに希望する企画を選択し、申請書を作成します。（本事業では、事務局に直接ご応募が可能です）
- 実施報告書については実施校が作成し、経費の精算手続きについては、事務局と協力団体又は公演団体間で行います。



### 1. 募集期間

**第一次募集：令和4年3月10日（木）から3月25日（金） 23時59分まで**

第二次募集：令和4年5月開始予定

### 2. 各募集区分における留意事項

#### 学校による 提案型

#### 学校が希望するアーティストや芸術団体等による鑑賞・体験教室の開催支援

- 申請書類は、申請校が派遣を希望するアーティストや芸術団体等の内諾を得た上で、申請する学校長の責任において作成してください。
- 「学校による提案型」における報告書の確認は事務局と実施校間で行うものとし、書類の精査完了後、被派遣者に係る謝金・旅費、業者（講演等諸雑費）、公演団体の公演料等の実施費用は事務局から被派遣者へ直接お支払いします。
- 合同開催を希望する場合には、【様式2-1】にその旨と学校名を記載してください。各都道府県等ご担当者様におかれましては、地域の少人数学校を集約して実施する等、合同開催の調整をお願いすることがございます。
- 限られた予算の範囲内でより多くの子供たちに優れた実演芸術が届けられるよう、実施費用については調整をお願いすることがあります。

#### プログラム 選択型

#### 本事業において紹介する鑑賞・体験プログラムの実施支援

- 申請書類は、申請する学校長の責任において作成してください。
- 「プログラム選択型」における精算手続きは事務局と協力団体又は公演団体間で行います。実施校においても実施後に報告書の提出が必要です。

### 3. 留意事項（共通）

- 申請書類の内容に基づき審査を行うため、事務局からの修正依頼の場合を除き、採択後に実施内容を変更することはできません。特に【学校による提案型】に申請する場合は、学校とアーティストや芸術団体等間において十分に内容を検討・精査の上、申請書類を作成し、提出してください。**回数や人数に誤りがあっても、確定額の修正・差替えはできません**ので、ご注意ください。
- 本募集においては、新型コロナウイルス感染症の影響により低減している文化芸術鑑賞・体験機会をできるだけ多くの学校へ届ける観点から、実施の規模や費用については、安全等に十分に配慮しつつ、できる限り効率的かつ経済的な計画を立てていただくようお願いいたします。また、同様の観点から、実施費用の調整をお願いすることがあります。採否については、全体の予算等を勘案した上で決定します。
- 採択後の手続きや報告書の作成に関する詳細は、決定通知時に配布する「実施の手引き」にて御案内します。本事業の経費として計上ができるのは、決定通知の日付以降となりますので、ご注意ください。決定通知の日付前に支出したものについては、本事業にかかる経費であっても計上いただくことはできません。
- 新型コロナウイルス感染予防対策については、申請する企画の規模や内容を踏まえ、公演団体・実施校間において必要な対策を検討・調整をお願いいたします。（プログラム選択型においては、採択の決定後に公演団体・実施校間において相談することとします。）

### 4. 対象経費

各区分における対象経費（文化庁負担経費）は次のとおりです。

対象経費	
学校による提案型	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 出演料（指導謝金・出演料等）</li> <li>② 旅費</li> <li>③ 講演等諸雑費（楽器運搬費・著作権使用料等）</li> </ul>
プログラム選択型	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 実施に係る公演費及びワークショップ等に係る費用</li> <li>② 団体派遣に係る派遣費</li> </ul>

※新型コロナウイルス感染症拡大等の影響により、学校側の事情で公演が急遽キャンセルとなった場合の公演費の支援については、要件等を明確にし、第二次募集時にお知らせ致します。

学校による  
提案型

学校が希望するアーティストや芸術団体等による鑑賞・体験教室の開催支援

### ① 出演料（指導謝金・出演料等）

対象	区分	単位	単価（税込）	
ワークショップや 講話を行う場合	講師又は主指導者 （特別講演謝金）	1人1回当たり	35,650円	
	補助者	演奏謝金	1人1時間当たり	6,520円
		実技指導謝金	1人1時間当たり	5,200円
		単純労働謝金	1人1時間当たり	1,070円
コンサート等の 実演を行う場合	出演者（演奏）	1人1時間当たり	6,520円	
	スタッフ（単純労務謝金）	1人1時間当たり	1,070円	

- 上記の謝金の額は「令和3年度文化庁諸謝金単価基準」に基づくもので、参考値です。このため、「令和4年度文化庁諸謝金単価基準」で単価が変動する可能性がありますので、予めご了承ください。
  - 時間単価の謝金については支払い単位は1時間とし、1時間未満の端数については、30分未満は切り捨て30分以上は切り上げとします。ただし、全体で30分未満の場合は1時間とみなします。1日のうちに複数回に分けて実施を行う場合、実施時間の合計で計算するものとします。
    - 例）・同一日に80分公演を3回実施した場合  
→同一日の実施時間は合算するので、240分＝4時間として計上が可能
    - ・80分公演を1日1公演、3日に分けて実施した場合  
→30分未満は切り捨てとなるため、1日60分ずつ×3日＝3時間として計上が可能
  - 突出した実績を持つアーティスト等、上記単価での交渉が困難な場合は、同一企画の過去請求実績や出演を依頼する団体の規定及び見積書等、価格の参考となる資料を添付してください。最終的に精算の際にそれらの資料が提出されていない場合には、文化庁謝金での単価となります。限られた予算の範囲内でより多くの子供たちに優れた実演芸術が届けられるよう、実施費用の調整をお願いすることがあります。
  - 補助者が、実技指導の一環で演奏等の実技披露を行う場合は、原則として実技指導者に区分します。
  - 同一校において1日に児童生徒等を複数グループに分けて複数回の実施を行う場合は、講師又は主指導者の謝金は実施回数に準じるものとし、「演奏謝金」「実技指導謝金」「単純労務謝金」については従事時間に準じるものとします。学校への滞在時間・拘束時間ではありませんので御留意ください。
- ※ 新型コロナウイルス感染症予防の観点から、実施回数や1回当たりの参加児童生徒の人数調整の際には3つの「密」（密閉空間・密集場所・密接場面）にならないようにする等の配慮をお願いいたします。

### ② 旅費

- 被派遣者の居住地から学校等実施会場までの往復旅費を文化庁において負担します。
- 旅費の額は、国家公務員等の旅費に関する法律に基づき定めた基準により算出された金額の範囲内となります。旅費の計上に当たっては、講師・補助者とも行政職俸給表（一）の4級相当を基準とします。
- グリーン車やクラスJ等のグレードアップ分はお支払いできません。
- **申請時点では、全ての学校が採択されるとは限りませんので、連続行程で複数校を巡回する予定であっても、一旦は1校ずつ単独で往復した場合の旅費にて計上してください。**
- 私事のための旅行と連続している場合、私事に関わる旅費は事業外経費となりますのでお支払いできません。
- 航空機を利用する場合は、事業終了後に「領収証」及び「搭乗券」等の提出が必要となります。
- 特急・急行列車、船舶を利用する場合は、事業終了後に「領収証」の提出が必要となります。
- 交通費及び宿泊費についてパック商品を利用する場合は、事業終了後に「領収証」及び「内訳明細」の提出が必要となります。
- 車賃は、被派遣者個人の所有する自家用車を使用する場合にのみ計上できます。
- 団体車両使用料は、被派遣者（芸術団体等）の所有車両を使用する場合にのみ計上できます。

#### ■ 子供のための文化芸術鑑賞・体験再興事業における旅費基準

【令和4年3月現在】

下記の額は「令和3年度国家公務員等の旅費に関する法律」に基づくもので、参考値です。  
このため、「令和4年度国家公務員等の旅費に関する法律」にて単価が変動する可能性があります

旅費項目		上限・基準	備考
宿泊料 (1泊につき)	甲地方	10,900 円	さいたま市、千葉市、東京特別区、 横浜市、川崎市、相模原市、 名古屋市、京都市、大阪市、堺市、 神戸市、広島市、福岡市
	乙地方	9,800 円	甲地方以外
日当		1,100円	ただし以下の場合には日当をお支払いできません。 <ul style="list-style-type: none"> <li>● 宿泊を要さず、鉄道100km未滿、水路 50km未滿又は陸路25km未滿の旅行の場合</li> <li>● 鉄道、水路又は陸路にわたる場合は、鉄道 4km、水路2kmをそれぞれ陸路1kmとみな します。</li> </ul>
鉄道料金	急行料金	特急列車：片道 100km以上 急行列車：片道 50km以上	特急列車は、片道100km未滿であっても、次 の場合には利用できるものとします。 ①【別表2】(P.41～44)の区間 (途中駅で乗下車する場合は除きます) ②①以外の区間で特急列車を利用することで、 日程が短縮でき、経済的な旅程になると認めら れる場合

旅費項目		上限・基準	備考
鉄道料金	座席指定料金	特急列車又は急行列車を利用する場合で、片道100km以上	片道 100km 未満であっても、特急列車で【別表2】（P.41～44）の区間（途中駅で乗下車する場合を除きます）を利用する場合は、座席指定料金を認めるものとします。
航空費		航空機の利用が最も経済的な通常の経路及び方法によると認められる場合	—
車賃		1km 当たり37 円	被派遣者個人の所有する自家用車を使用する場合のみに計上できます。全路程を通算し、1km 未満の端数は切り捨てます。
団体車両 使用料  ※こちらは③ 講演等諸雑費 に計上いた だ きます。	バス（乗用）： <b>定員</b> で分類		被派遣者が芸術団体である場合に、芸術団体の所有する車両を使用する場合にのみ認めるものとします。（精算時に自動車検査証の写しの提出等による所有者の確認が必要となります。）
	11～20名	1日当たり 13,000円	
	21名以上	1日当たり 23,000円	
	トラック（貨物）： <b>最大積載量</b> で分類		
	1t以下	1日当たり 4,000円	
	1t超～4t未満	1日当たり 7,000円	
	4t以上	1日当たり 16,000円	
	その他		
一律	1日当たり 4,000円		
高速料金		高速道路の利用が最も経済的な通常の経路及び方法によると認められる場合	—

※こちらにない項目については、事務局へお問合せください。

### ③ 講演等諸雑費（楽器運搬費・著作権使用料等）

対象となるのは、本事業実施に当たり直接必要となる経費です。企画や準備に係る費用は対象となりませんので御留意ください。

（対象となる経費の例）

- ・団体車両使用料（11ページ参照）とそれにかかる高速料金
  - ・舞台監督料等、出演しないスタッフに係る人件費
  - ・機材等借料、楽器や機材等を運搬する際にかかる費用
  - ・ワークショップ等の教材の内、学校が準備できないもの
  - ・実演等の場合、音楽著作権等の各種権利使用料
  - ・学外の文化施設利用時の施設等借料
  - ・児童生徒の移動に利用したバス代
  - ・メディア芸術等の場合、通信環境一時整備費（無線LAN等）等
- ※ 新型コロナウイルス感染症予防対策に必要な消耗品（消毒液）等
- ※ PCR検査・抗原検査費用については、申請時は計上できません。（自治体ごとに状況が異なるため、採択校が決まり次第別途ご案内します。）

#### プログラム 選択型

本事業において紹介する鑑賞・体験プログラムの実施支援

#### ① 実施に係る公演費及びワークショップ等に係る費用

（対象となる経費の例）

出演費、文芸費、音楽費、舞台費、ワークショップ指導料 等

#### ② 団体派遣に係る派遣費

（対象となる経費の例）

運搬費、旅費 等

※次の経費は認められず、地元共催者のご負担となりますのでご注意ください。

- ・学校の施設整備の使用及び条件整備に係る経費（光熱水料、ピアノ移動・調律費、暗幕設置経費等）
- ・諸雑費（お茶代等）

#### 対象とならない経費 【学校による提案型】【プログラム選択型】共通

対象とならない経費は、具体的に次のようなものですが、記載のもの以外にも対象とならない経費があります。判断しがたい経費については文化庁において審査しますので予め御了承ください。

（対象にならない経費の例）

- ・講師/団体が所有する物のレンタル代（過去に貸し出しの実績がないもの）
- ・講師/団体が所有する物をメンテナンスする場合の費用
- ・講師/団体が制作した教材に係る費用や制作に係る手数料
- ・通常、学校や児童生徒が所有しているもの

- ・ピアノ調律代
- ・公演に係る光熱水料
- ・備品購入費（事業終了後も継続して使用できる物を含む）
- ・飲食代、記念品代、花束代等、個人に受益があるもの
- ・体育館等の条件整備にかかる経費（ピアノ移動費、暗幕設置費等）
- ・コピー用紙、トナー等本事業に係る経費と通常の事務経費が明確に区別できないもの
- ・経費申請書作成時に計上されていないもの
- ・**企画料、制作料、監修料、企画プラン料等**
- ・本事業内で制作する作品等の作詞料、作曲料、訳詞料、編曲料等
- ・公演の記録等に係る経費
- ・学校との調整に係る通信料 等

### 5. 審査

文化庁内で申請内容を審査し、審査結果については都道府県・政令指定都市を通じて通知いたします。

※ 審査を通過した学校に関わる都道府県・政令指定都市に対し、事業内容等のヒアリングを行うことがあります。

### 6. 募集終了後のスケジュール

3月25日（金）～4月上旬	精査・調整
4月中旬	採否通知
4月18日（月）	事業開始

### 7. 実施終了後の書類提出

事業を実施した学校において実施報告書等関係書類を作成・添付の上、事業終了後1カ月以内又は令和5年3月7日（火）のいずれか早い日までに実施校より直接事務局へ提出してください。

なお【学校による提案型】において、同一の実施校で複数回の実施を行う場合は、原則、全回終了後、報告書の精査が完了してから経費を一括してお支払いします。

また【プログラム選択型】においては、経費に関する申請・経費精算の手続きは事務局と協力団体または公演団体の間で行いますが、実施校においても別途、実施報告書の作成・提出が必要となりますので御留意ください。

1. 提出が必要な書類

様式名		申請校が作成する書類	
		学校による 提案型	プログラム 選択型
【様式1】	調査票（共通）	○	○
【様式2-1】	学校による提案型 希望内容申請書	○	
【様式2-2】	学校による提案型 経費申請書	○	
【様式3-1】	プログラム選択票 音楽（オーケストラ・室内楽）		●
【様式3-2】	プログラム選択票 演劇（演劇・児童劇）		●
【様式3-3】	プログラム選択票 伝統芸能（能楽）		●
【様式3-4】	プログラム選択票 メディア芸術		●

※ 「●」の箇所については、4つの分野から希望する分野を1つお選びいただき、該当の分野についてのみ作成してください。

※ 【様式1】調査票については、申請するすべての学校において提出が必要です。

※ 【様式2-2】については、内訳について芸術団体等からの見積書を添付するかたちでも結構です。この場合、①出演料、②旅費、③諸雑費の金額をそれぞれに記載して提出してください。



2. 申請校からの書類提出について

申請校は次のとおり申請書を提出してください。

【提出先】	近畿日本ツーリスト株式会社 子供のための文化芸術鑑賞・体験再興事業 事務局 E-mail : <a href="mailto:saikou-gakkou@gp.knt.co.jp">saikou-gakkou@gp.knt.co.jp</a>
【提出期限】	<b>令和4年3月25日（金）23時59分 必着 ※厳守</b>
【提出方法】	「学校による提案型」に申請する場合
	【様式1】と【様式2-1】【様式2-2】（Microsoft Excel）をメールに添付 ※【様式2-2】の経費内訳を作成せずにアーティストや芸術団体等からの見積書に基づき経費申請をする場合は、見積書及び団体規定等の電子媒体（PDF）を提出してください。 ただし、【様式2-2】に①出演料・②旅費・③諸雑費の3項目に分けて転記する必要があります。この転記時に誤りのないよう、十分お気をつけください。 <b>回数や人数に誤りがありましても、確定額の修正・差替えはできません</b> ので、ご注意ください。
	「プログラム選択型」に申請する場合
【留意事項】	※ データ名は「区分名_都道府県・政令指定都市名_正式学校名」としてください。 (例)学校による提案型_北海道_〇〇市立〇〇小学校
	※ メール件名は「都道府県・政令指定都市名_正式学校名_再興事業申請書」としてください。 (例)北海道_〇〇市立〇〇小学校_再興事業申請書

記入例

様式 1

子供のための文化芸術鑑賞・体験再興事業  
【学校による提案型】【プログラム選択型】 調査票(共通)

第一次  
募集

※オレンジセルは、横の▼をクリックすると選択肢が表示されます。黄色のセルは入力をお願いします。青色のセルは自動で反映されます。

都道府県・ 政令指定都市名	京都市
------------------	-----

【主たる申請校の情報】

ふりがな	きょうとしりつ ◎◎ちゅうがっこう		全校 児童生徒	175	人
実施校名	京都市立◎◎中学校				
実施校所在地	〒 999 - 9999	京都市	学校長名	○○ ○○	
	京都市○○-○○		担当者名	▲▲ ▲▲	
申請区分	プログラム選択型		TEL	****_*_*****	
			メール	*****@*****jp	
文化庁事業「文化芸術による子供育成総合事業」に おける採択実績 (可能な範囲で構いません)	巡回公演事業	1回	芸術家の派遣事業	0回	
	子供夢・アート・アカデミー	0回	コミュニケーション能力向上事業	0回	
	令和2年度実施 創出事業	なし	令和3年度 支援事業	あり	

■状況調査

質問1	令和3年度に予定していた行事で、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった文化芸術体験機会に関するものはいくつありましたか？	教科内(教科名)			教科外(学校行事や部活動等)			
		1企画			1企画			
質問2	質問1で回答された中止となった行事の内訳を教えてください。	分野	音楽	演劇	舞踊	伝統 芸能	美術	その他
		教科内	1企画					
		教科外		1企画				
質問3	現在、新型コロナウイルス感染予防の観点から、行事等について設けられている制限等がありましたら教えてください。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・体育館への集合は1学年まで。</li> <li>・50分に一度必ず換気を行う。</li> <li>・大きな声をあげての応援等は控える。</li> <li>・実施前後の検温・うがい・手洗い・手指の消毒</li> </ul>						
質問4	学校における芸術文化鑑賞・体験について、課題になっていることがありましたら教えてください。(※複数回答可)	1	実施時間の確保が難しい					○
		2	準備する時間の確保が難しい					○
		3	実施するスペースの確保が難しい					
		4	予算の確保が難しい					○
		5	担当教員を立てることが難しい					○
		6	全校児童・生徒全員を参加させることが難しい					○
		7	どうやって企画したらよいか分からない					○
		8	普段の学習(教科)と関連付けることが難しい					
		9	地域に関心のある分野の団体やアーティストがいない					○
		10	その他	その他の理由				
質問5	第一次募集にて不採択となった場合でも、第二次募集(実施期間:2022年8月~2023年2月予定)に申請することが可能です。第二次募集の開始案内を希望しますか? (希望する場合、事務局より上記記入いただいた学校アドレスへメールにて通知します)	希望しません						

※ 調査票の回答は、今後事業の実施や運営に当たり参考とさせていただきますが、回答により採否に関係することはありません。

様式 2 - 1

子供のための文化芸術鑑賞・体験再興事業  
【学校による提案型】希望内容申請書

※オレンジセルは、横の▼をクリックすると選択肢が表示されます。黄色色のセルは入力をお願いします。青色のセルは自動で反映されます。

ふりがな	あおもりりつ ○○○しょうがっこう			実施分野 (別表参照)	大項目	中項目
実施校名	青森市立○○小学校				伝統芸能	日本舞踊
実施希望会場	実施校の体育館				体験予定人数合計 (合同開催含む)	719 人
実施回数合計	6 回	派遣者のべ人数	18 人	合同開催校名 (あれば)	青い●幼稚園	
実施時間合計	270 分	合同開催の有無	あり <small>ありの場合 学校名を記載→</small>	団体又は講師 電話番号	****-**-****	
ふりがな	○○かい			団体又は講師 メールアドレス	*****@*****.jp	
団体名又は 代表講師名 ※芸名	○○会			<div style="border: 1px solid red; padding: 5px; text-align: center;"> <b>合同開催希望時は こちらへご記入ください</b> </div>		
実施予定内容						
第1回	実施日	2022年10月11日(火)	実施時間帯	午前	実施時間	45 分
	教科の 位置付け	総合的な学習	参加児童・ 生徒人数	124 人	参加 対象	1年生、園児
	派遣者 人数	3 人	事業内容 (具体的な内容をお書きください)			
学校が所在する○○地域では○○という地域芸能や○○という伝統芸能があるが、子供たちが実際に触れる機会は少ない。1回目は、○○踊りを切り口に、○○地域の文化全般に興味を広げる講話と、○○会の皆さんの実演を鑑賞することで、伝承文化の奥深さや魅力を子供たちに伝える。						
第2回	実施日	2022年10月11日(火)	実施時間帯	午前	実施時間	45 分
	教科の 位置付け	総合的な学習	参加児童・ 生徒人数	118 人	参加 対象	3年生
	派遣者 人数	3 人	事業内容 (具体的な内容をお書きください)			
学校が所在する○○地域では○○という地域芸能や○○という伝統芸能があるが、子供たちが実際に触れる機会は少ない。1回目は、○○踊りを切り口に、○○地域の文化全般に興味を広げる講話と、○○会の皆さんの実演を鑑賞することで、伝承文化の奥深さや魅力を子供たちに伝える。						

最大6回まで記入欄を用意しております。必要に応じてお使いください。

第6回	実施予定内容					
	実施日	2022年10月12日(水)	実施時間帯	午後	実施時間	45 分
	教科の 位置付け	総合的な学習	参加児童・ 生徒人数	119 人	参加 対象	6年生
派遣者 人数	3 人	事業内容 (具体的な内容をお書きください)				
学校が所在する○○地域では○○という地域芸能や○○という伝統芸能があるが、子供たちが実際に触れる機会は少ない。1回目は、○○踊りを切り口に、○○地域の文化全般に興味を広げる講話と、○○会の皆さんの実演を鑑賞することで、伝承文化の奥深さや魅力を子供たちに伝える。						

記入例

様式 2 - 2

子供のための文化芸術鑑賞・体験再興事業  
【学校による提案型】経費申請書

第一次  
募集

ふりがな	あおもりしりつ ○○○○しょうがっこう	大項目	中項目
実施校名	青森市立○○小学校	伝統芸能	日本舞踊

総合計 (①出演料+②旅費+③諸雑費)	602,220 円
---------------------	-----------

※オレンジセルは、横の▼をクリックすると選択肢が表示されます。黄色のセルは入力をお願いします。青色のセルは自動で反映されます。

【①出演料：指導・謝金出演料等】

①出演料 総額 (a+a')	¥434,220
-------------------	----------

【①出演料】について見積書等による場合は、以下の内訳を記載せず団体からの見積書等を添付する (a')						見積書の合計金額
種別	氏名 ※本名	単価	時間	回数	合計	円
1 講師又は指導者	○○○○	35,650 円	1 時間	6 回	213,900	円
2 講師又は指導者	○ ○	35,650 円	1 時間	6 回	213,900	円
3 スタッフ	○○○○○	1,070 円	2 時間	3 回	6,420	円
25		円	時間	回		円
指導・謝金出演料等合計 (a)						434,220 円

※1  
文化庁の謝金単価基準による場合は下欄に入力してください。種別を選択すると自動で文化庁謝金単価が表示されます。

【②旅費】

②旅費 総額 (b+c+bc')	¥138,300
---------------------	----------

【②旅費】 A. 交通費、B. 宿泊費・日当について見積書等による場合は、以下の内訳を記載せず団体からの見積書等を添付する (bc')	見積書の合計金額
---------------------------------------------------------------------	----------

A. 交通費

種別	氏名 ※本名	最寄駅名(停留所名)		片道料金	回数	合計
		起点	目的地			
1 講師又は指導者	○○○○	仙台	青森	11,600	2	23,200 円
2 講師又は指導者	○ ○	仙台	青森	11,600	2	23,200 円
3 演奏者	○○○○○	仙台	青森	11,600	2	23,200 円
25						0 円
交通費合計 (b)						69,600 円

※2  
見積書等による場合は、右欄に○をした上で、見積書の合計金額を入力し、当該見積書をご提出ください。どちらにも該当する場合は双方に入力してください。

B. 宿泊費・日当

種別	摘要	単価	のべ数量	合計
1 宿泊費(乙地方)	10/10泊 青森	9,800	3	29,400 円
2 宿泊費(乙地方)	10/11泊 青森	9,800	3	29,400 円
3 日当	10/10-12 (3日間)	1,100	9	9,900 円
10				円
宿泊費・日当合計 (c)				68,700 円

【③諸雑費】

③諸雑費 総額 (d+d')	¥29,700
-------------------	---------

【③諸雑費】について見積書等による場合は、以下の内訳を記載せず団体からの見積書等を添付する (d')					○	見積書の合計金額
						29,700 円
種別	支払先	単価	数量	(単位)	合計	
		円			0 円	
		円			0 円	
		円			0 円	
		円			0 円	
講演等諸雑費合計 (d)					0 円	

見積書等による場合、必ず次のページの見本をご参照ください。

御見積書

〇〇市立××学校 御中

劇団■■■  
〒〇〇-〇〇  
●●●県●●●市××-×  
TEL 0000-00-0000  
FAX 0000-00-0000  
担当：〇〇



子供のための文化芸術鑑賞・体験再興事業  
〇〇市立××学校 <●●月●●日実施予定・1回公演>

下記の通り御見積申し上げます。

御見積金額	660,400	円 (消費税含む)
-------	---------	-----------

費目	摘要	単価 (税込)	数量	合計
出演料	Aランク	¥50,000	1	¥50,000
出演料	Bランク	¥40,000	6	¥240,000
出演料	Cランク	¥30,000	2	¥60,000
交通費	■■■⇄◇◇ 往復	¥600	9	¥5,400
宿泊費	前泊	¥9,800	11	¥107,800
日当	11名×2日	¥1,100	22	¥24,200
諸雑費	団体車両使用料 (2台×2日)	¥7,000	4	¥28,000
諸雑費	有料道路代・駐車場代	¥8,500	2	¥17,000
諸雑費	舞台・照明機材費	¥88,000	1	¥88,000
諸雑費	舞台スタッフ費用	¥20,000	2	¥40,000
合計				¥660,400

■見積書等による場合、見積書には「一式計上」ではなく、必ず**内訳詳細**を記入してください。

■①出演料（出演者謝金）、②旅費（交通費・宿泊費・日当）、③諸雑費（具体例は12ページ参照）の**3項目それぞれの小計**がわかるようにしてください。

【費目ごと】

出演料 ¥350,000  
旅費 ¥137,400  
諸雑費 ¥173,000

申請校におかれましては、各費目の「見積書の合計金額」に誤りがないか必ず確認した上で、【様式2-2】に転記してください。

**回数や人数に誤りがありましても、確定額の修正・差替えはできません**ので、ご注意ください。

記入例

様式3-1  
【音楽】

子供のための文化芸術鑑賞・体験再興事業  
【プログラム選択型】プログラム選択票（音楽）

第一次  
募集

都道府県・ 政令指定都市名	京都市
------------------	-----

※オレンジセルは、横の▼をクリックすると選択肢が表示されます。黄色のセルは入力をお願いします。青色のセルは自動で反映されます。

ふりがな	きょうとしりつ ◎◎ちゅうがっこう		全校 児童生徒	175	人
実施校名	京都市立◎◎中学校				
実施校所在地	〒	999 - 9999	京都市	学校長名	○○ ○○
	京都市○○-○○			担当者名	▲▲ ▲▲
実施希望会場	実施校の体育館		T E L	****_*-****	
			メール	*****@*****jp	

■実施を希望する会場条件の確認

会場条件等	<ul style="list-style-type: none"> <li>■各団体ごとに舞台設置面積(演奏スペース)異なります。演奏スペースの前方が鑑賞スペースとなります。団体の条件を確認の上、満たさない条件や心配な点がございましたら、次の欄に記入してください。</li> <li>■搬入、搬出のために概ね公演開始前に2~3時間程度、公演後に1時間~1時間30分程度の時間を要します。(立ち合いは不要です。)</li> <li>■演奏前に楽器の音出しやリハーサルを要しますので、午前(早い時間)の公演には対応できない場合があります。</li> </ul>			
上記の会場条件等について、事前に確認したいことやご質問があれば記入してください。	○○のことが心配です。		実施希望会場の階数	2階以上
			2階以上の場合、エレベーターの有無	有

■鑑賞予定人数と学年

小学校						中学校			共通		合計
1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	1年生	2年生	3年生	その他の学年	教員	
						55人	60人	60人		30人	205人

■実施の希望

希望する分野	音楽（オーケストラ・室内楽）
--------	----------------

希望する企画 ※希望順位ではありません	
企画No.	希望する公演団体名
OR01	東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団
OR02	神奈川フィルハーモニー管弦楽団
OR07	特定非営利活動法人 京都フィルハーモニー室内合奏団（中編成）

※実施時期や実施地域との兼ね合いにより、上記以外の団体の派遣をさせていただく場合があります。

この場合、実施内容の詳細やプログラム構成については御相談の上で対応いたします。

実施期間中の実施不可時期又は日程
※4月~7月の期間内で、実施ができない時期を教えてください。具体的な日程を教えてくださいと調整・検討をスムーズに進めることができますので、具体的な不可日があげられる場合は、別紙等でも結構ですので教えてくださいと幸いです。
4月、5月、6月20日~7月7日

■他分野の調整について

実施校の調整に当たり、もし希望する分野での団体派遣が困難である場合、他分野での調整を希望しますか。希望がある場合は分野の第2希望についても教えてください。

他分野調整 希望の有無	調整を希望する	第2希望分野	伝統芸能
----------------	---------	--------	------

■合同開催への参加の可否

より多くの学校へ鑑賞の機会を御提供できるよう、地域によっては、大きな会場で合同開催等を調整させていただく事があります。単独校での採択が困難な場合、合同開催への参加について御案内を差し上げてまいります。

合同開催への参加 の可否	可
-----------------	---

様式3-2  
【 演劇 】

子供のための文化芸術鑑賞・体験再興事業  
【プログラム選択型】プログラム選択票（演劇）

第一次  
募集

都道府県・ 政令指定都市名	京都市
------------------	-----

※オレンジセルは、横の▼をクリックすると選択肢が表示されます。黄色のセルは入力をお願いします。青色のセルは自動で反映されます。

ふりがな	きょうとしりつ ◎◎ちゅうがっこう	全校 児童生徒	175	人
実施校名	京都市立◎◎中学校			
実施校所在地	〒 999 - 9999	京都市	学校長名	〇〇 〇〇
	京都市〇〇-〇〇		担当者名	▲▲ ▲▲
実施希望会場	実施校の体育館		T E L	*****_**_****
			メール	*****@*****.jp

■実施を希望する会場条件の確認

会場条件等	<p>■団体の条件を確認の上、満たさない条件や心配な点がございましたら、次の欄に記入してください。</p> <p>■特に鑑賞人数の上限につきましては、鑑賞に際して一定の鑑賞条件(見えやすい、聞こえやすい)に配慮した場合の1回当たりの最大鑑賞人数です。新型コロナウイルス感染予防対策等を取った場合の1回当たりの鑑賞人数の調整や、複数回公演の検討は、採択後に会場の確認とともに合わせて行いますので、下記鑑賞予定人数へは、学校が希望する鑑賞予定人数を記載してください。</p> <p>各団体ごとに舞台設置面積等が異なります。基本的に舞台設置箇所の前方が鑑賞スペースとなります。</p>
体育館の大きさ(フロアの面積) を教えてください。	20m×30m
上記の会場条件等について、事前に確認したいことやご質問があれば記入してください。	体育館に暗幕がなく遮光ができませんのですが、実施は可能でしょうか。学校行事の際はマット等で窓を覆うなどして、スライドがみられる程度の暗さにしたことがあります。

■鑑賞予定人数と学年

小学校						中学校			共通		合計
1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	1年生	2年生	3年生	その他の学年	教員	
						55人	60人	60人		30人	205人

■実施の希望

希望する分野	演劇（演劇・児童劇）
--------	------------

希望する企画 ※希望順位ではありません	
企画No.	実施希望プログラム名
CP01	『ねこはしる』 特定非営利活動法人アートインAsibina
CP18	Bookライブキエク「森が海をつくる」 オールスタッフ（担当窓口：日本青少年音楽芸能協会）
CP03	小さい“つ”が消えた日 劇団仲間

※実施に際しましては、新型コロナウイルス感染症予防対策等の御相談や安全確保を目的とした会場下見を行います(状況によりオンラインでの御相談等で行う場合もあります)。

実施期間中の実施不可時期又は日程
※4月～7月の期間内で、実施ができない時期を教えてください。具体的な日程を教えてくださいと調整・検討をスムーズに進めることができますので、具体的な不可日があげられる場合は、別紙等でも結構ですので教えてくださいと幸いです。
4月、5月、6月20日～7月7日

■他分野の調整について

実施校の調整に当たり、もし希望する分野での団体派遣が困難である場合、他分野での調整を希望しますか。希望がある場合は分野の第2希望についても教えてください。

他分野調整 希望の有無	調整を希望する	第2希望分野	メディア芸術
----------------	---------	--------	--------

■合同開催への参加の可否

より多くの学校へ鑑賞の機会を御提供できるよう地域によっては、大きな会場で合同開催等を調整させていただく事があります。単独校での採択が困難な場合、合同開催への参加について御案内を差し上げてもよろしいでしょうか。

合同開催への参加 の可否	不可
-----------------	----

記入例

様式3-3  
【伝統芸能】

子供のための文化芸術鑑賞・体験再興事業  
【プログラム選択型】プログラム選択票（伝統芸能）

第一次  
募集

都道府県・ 政令指定都市名	京都市
------------------	-----

※オレンジセルは、横の▼をクリックすると選択肢が表示されます。黄色のセルは入力をお願いします。青色のセルは自動で反映されます。

ふりがな	きょうとしりつ ◎◎ちゅうがっこう	全校 児童生徒	175	人
実施校名	京都市立◎◎中学校			
実施校所在地	〒 999 - 9999 京都市	学校長名	〇〇 〇〇	
	京都市〇〇-〇〇	担当者名	▲▲ ▲▲	
実施希望会場	実施校の教室	TEL	****_*_*_****	
		メール	*****@*****.jp	

■実施を希望する会場条件の確認

会場条件等	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 体育館の舞台上又はフロア上で実演等を行います。</li> <li>■ フロアを使用する場合は、実演スペースとして四間四方(6メートル)程度を要します。</li> <li>■ 搬入・搬出に要する時間は各30分～1時間程度です。</li> <li>■ 実演スペース以外が鑑賞体験スペースとなります。生徒同士の距離が充分確保できる範囲で参加人数をご調整ください。</li> <li>■ 特に大きな搬入物はありません。</li> </ul>
上記の会場条件等について、事前に確認したいことやご質問があれば記入してください。	特にありません。

■鑑賞予定人数と学年

小学校						中学校			共通		合計
1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	1年生	2年生	3年生	その他の 学年	教員	
						55人	60人	60人		30人	205人

■実施の希望

希望する分野	伝統芸能（能楽）
--------	----------

希望する企画		
希望順位	企画No.	企画名
第1希望	NK01	能楽（能・狂言）鑑賞・体験プログラム
第2希望	NK02	能 鑑賞・体験プログラム
第3希望	NK03	狂言 鑑賞・体験プログラム

※実施内容は採択を受けた場合に、各実施校の御担当者様と相談の上で確定させていただきます。実施地域や時期により希望に沿えない場合もありますが、実施内容の詳細やプログラム構成については御相談の上で柔軟に対応いたします。

<p align="center"><b>実施期間中の実施不可時期又は日程</b></p> <p>※4月～7月の期間内で、<b>実施ができない時期</b>を教えてください。具体的な日程を教えてくださいと調整・検討をスムーズに進めることができますので、具体的な不可日があげられる場合は、別紙等でも結構ですので教えていただけますと幸いです。</p> <p>4月、5月、6月20日～7月7日</p>
------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

■他分野の調整について

実施校の調整に当たり、もし希望する分野での団体派遣が困難である場合、他分野での調整を希望しますか。希望がある場合は分野の第2希望についても教えてください。

他分野調整 希望の有無	調整を希望する	第2希望分野	音楽
----------------	---------	--------	----

■合同開催への参加の可否

より多くの学校へ鑑賞の機会を御提供できるよう、地域によっては、大きな会場で合同開催等を調整させていただく事があります。単独校での採択が困難な場合、合同開催への参加について御案内を差し上げてもよろしいでしょうか。

合同開催への参加 の可否	可
-----------------	---



### 様式3-4 【メディア芸術】

## 子供のための文化芸術鑑賞・体験再興事業 【プログラム選択型】プログラム選択票（メディア芸術）

第一次  
募集

都道府県・ 政令指定都市名	京都市
------------------	-----

※オレンジセルは、横の▼をクリックすると選択肢が表示されます。黄色のセルは入力をお願いします。青色のセルは自動で反映されます。

ふりがな	きょうとしりつ ◎◎ちゅうがっこう	全校 児童生徒	175	人
実施校名	京都市立◎◎中学校			
実施校所在地	〒 999 - 9999 京都市	学校長名	○○ ○○	
	京都市○○-○○	担当者名	▲▲ ▲▲	
実施希望会場	実施校の教室	TEL	****_*_*_****	
		メール	*****@*****jp	

#### ■実施を希望する会場の設備等の確認

採択を受けた場合、事前に確認したいことや御質問等があれば記入してください。	プログラミングの企画を体験したいのですが、生徒全員が同じレベルについていけないのか心配です。生徒全員が積極的に参加できるプログラムに応募したいので、プログラムの難易度について事前に相談したいです。		
タブレット等の配備状況	学校が一定数の端末を所有している	配備台数	20台
(タブレット等の配備がある場合) タブレットの機種名	iPad	モバイルデータ通信容量 (ギガ数)	10G
インターネット利用環境	学校におけるインターネット接続は外部者に許可していない		

#### ■体験予定人数と学年

小学校						中学校			共通		合計
1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	1年生	2年生	3年生	その他の学 年	教員	
						55人	60人			6人	121人

#### ■実施の希望

希望する分野	メディア芸術
--------	--------

希望する企画		
希望順位	企画No.	企画名
第1希望	MD03	レクチャー+ワークショップ「プログラミングでアートを作ろう」
第2希望	MD01	電子楽器ワークショップ「音楽制作アプリケーションで音を楽しもう」
第3希望	MD02	ワークショップ「コマ撮りアニメーションワークショップ」

※実施内容は採択を受けた場合に、各実施校の御担当者様と相談の上で確定させていただきます。実施地域や時期により希望に沿えない場合もありますが、実施内容の詳細やプログラム構成については御相談の上で柔軟に対応いたします。

実施期間中の実施不可時期又は日程
※4月～7月の期間内で、実施ができない時期を教えてください。具体的な日程を教えてくださいと調整・検討をスムーズに進めることができますので、具体的な不可日があげられる場合は、別紙等でも結構ですので教えてくださいと幸いです。
4月、5月、6月20日～7月7日

#### ■他分野の調整について

実施校の調整に当たり、もし希望する分野での団体派遣が困難である場合、他分野での調整を希望しますか。希望がある場合は分野の第2希望についても教えてください。

他分野調整 希望の有無	調整を希望する	第2希望分野	音楽
----------------	---------	--------	----

#### ■合同開催への参加の可否

より多くの学校へ鑑賞の機会を御提供できるよう、地域によっては、大きな会場で合同開催等を調整させていただく事があります。単独校での採択が困難な場合、合同開催への参加について御案内を差し上げてもよろしいでしょうか。

合同開催への参加 の可否	可
-----------------	---

分野 大項目・中項目								
大項目	中項目							
音楽	ピアノ	声楽	弦楽器	パーカッション	管楽器	その他		
演劇	現代劇	ミュージカル	人形劇	その他				
舞踊	バレエ	現代舞踊	身体表現	その他				
大衆芸能	落語	講談	漫才	浪曲	その他			
美術	洋画	日本画	版画	彫刻	書	写真	その他	
伝統芸能	歌舞伎	能楽	人形浄瑠璃	日本舞踊	和太鼓	箏	三味線	その他
文学	俳句	朗読	その他					
生活文化	囲碁	将棋	華道	茶道	和装	食文化	その他	
メディア芸術	メディアアート	映画	アニメーション	マンガ	その他			

# (別表1) 【プログラム選択型】プログラム一覧

※ 【プログラム選択型】の実施に当たっては、各公演団体において予め標準的な感染症予防対策を想定しておりますが、詳細につきましては、実施時期や直近の状況、ならびに会場条件等を踏まえ、採択の決定後に公演団体・実施校間において相談し、必要な対策を検討して下さい。

## ◎音楽(オーケストラ)の人数規模について

各公演団体の人数規模に合わせて、下記のように編成を分類しています。

大編成：51名～70名

中編成：31名～50名

小編成：30名以下

協力団体：公益社団法人日本オーケストラ連盟			
音楽（オーケストラ・室内楽）			
企画No. ORO1  <b>大編成 67名</b>	<b>公演団体：東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団</b>  <b>■主な曲目</b> ・モーツァルト：アイネ・クライネ・ナハトムジーク第1楽章 ・アンダーソン：トランペット吹きの日 ・スメタナ：ヴルタヴァ ※その他、「楽器紹介」「曲目解説」「指揮者体験・ブラームス：ハンガリー舞曲第5番」のコーナーなど <公演時間 60～70分（休憩なし）>		
	舞台設置面積	幅20m×奥行15m ※応相談	実施可能期間
音楽（オーケストラ・室内楽）			
企画No. ORO2  <b>大編成 58名</b>	<b>公演団体：神奈川フィルハーモニー管弦楽団</b>  <b>■主な曲目</b> <一緒に演奏しよう！（共演）> ・L.モーツァルト作曲：おもちゃの交響曲から第2楽章 [小学校低学年] ・A) エルガー作曲：行進曲“威風堂々” 第一番 [小学校高学年] ・B) 杉本竜一作曲：ピリブ [小学校高学年] ※A) またはB) のどちらかを選択 <音楽を感じ取るポディーパークッション> ・チャイコフスキー/バレエ「くるみ割り人形」より「トレパーク」  <公演時間 60分>		
	舞台設置面積	幅18m×奥行8m	実施可能期間
音楽（オーケストラ・室内楽）			
企画No. ORO3  <b>大編成 66名</b>	<b>公演団体：大阪交響楽団</b>  <b>■主な曲目</b> ・ジョン・ウィリアムズ 映画「スターウォーズ」から“メインテーマ” ・なかむら たかし大阪交響楽団オリジナル楽器紹介“オーケストラの仲間たち” ・チャイコフスキーバレエ音楽「白鳥の湖」より情景 ナレーションつき ※その他、「合唱共演」など  <公演時間 90分>		
	舞台設置面積	幅20～25m×奥行10～12m	実施可能期間
音楽（オーケストラ・室内楽）			
企画No. ORO4  <b>大編成 59名</b>	<b>公演団体：公益財団法人日本センチュリー交響楽団</b>  <b>■主な曲目</b> <オープニング>・ピゼー：歌劇『カルメン』より 第1幕への前奏曲 <オーケストラと共演①>・三村総撤編：手拍子協奏曲『Clip Beat Clap！2』 <オーケストラで感じる大阪の色>・徳山美奈子：大阪素描 より 祭 <コンサートのまとめ、迫力のオーケストラ> ・チャイコフスキー：バレエ組曲『くるみ割り人形』より 花のワルツ ※その他、「楽器紹介(各楽器の説明と演奏)」「指揮者体験(体験者2名) チャイコフスキー：バレエ組曲『くるみ割り人形』よりトレパック(抜粋)のコーナーなど <公演時間 120分>		
	舞台設置面積	幅15m×奥行8 m	実施可能期間

音楽（オーケストラ・室内楽）			
企画No. OR05  大編成 57名	公演団体：富士山静岡交響楽団		
	■主な曲目 ・アンダーソン「舞踏会の美女」 ・バッハ「ブランデンブルグ協奏曲第3番」 ・エルガー「威風堂々」 ※その他、「楽器紹介」「指揮者体験」「楽器体験」「みんなで歌おう」のコーナーなど <公演時間 約80分>		
舞台設置面積	幅14m×奥行7m	実施可能期間	5月～7月
音楽（オーケストラ・室内楽）			
企画No. OR06  中編成 35名	公演団体：中部フィルハーモニー交響楽団		
	■主な曲目 ・モーツァルト：歌劇「フィガロの結婚」序曲 ・ベートーヴェン：交響曲第7番より第1楽章 ※その他、「楽器紹介」「クイズ」のコーナーなど ・小学生版「生き物クイズ」 （リムスキー＝コルサコフ：熊蜂の飛行／アンダーソン：踊る子猫／サン＝サーンス：白鳥） ・中学生版「自然クイズ」 （シュトラウス2世：雷鳴と稲妻／スメタナ：ヴァルタヴァ／グリーグ：パール・ギュントより朝） クラシック音楽で標題がついている楽曲を抜粋演奏し、3択から児童・生徒が正解を考えます。 <公演時間 60分>		
舞台設置面積	幅15m×奥行10m	実施可能期間	5月～7月
音楽（オーケストラ・室内楽）			
企画No. OR07  中編成 35名	公演団体：特定非営利活動法人 京都フィルハーモニー室内合奏団		
	■主な曲目 ・ベートーヴェン：交響曲第5番ハ短調「運命」の第一楽章 ・バルトーク：ルーマニア民族舞曲 ・ケーニッヒ：ポストホルンギャロップ（ほうきのラッパの二重奏） ・オフエンバック：人形の歌～ホフマン物語より（ソプラノ） ※その他、「校歌をオーケストラ伴奏で歌おう」「指揮者体験」のコーナーなど <公演時間 90分>		
舞台設置面積	幅15m×奥行10m	実施可能期間	5月～7月
音楽（オーケストラ・室内楽）			
企画No. OR08  小編成 28名	公演団体：中部フィルハーモニー交響楽団		
	■主な曲目 ・オフエンバック：喜歌劇「天国と地獄」序曲よりカンカン ・日本の四季メドレー（花～海～里の秋～雪） ・エルガー：行進曲「威風堂々」第1番 ※その他、「楽器紹介」「クイズ」のコーナーなど ・小学生版「生き物クイズ」 （リムスキー＝コルサコフ：熊蜂の飛行／アンダーソン：踊る子猫／サン＝サーンス：白鳥） ・中学生版「自然クイズ」 （シュトラウス2世：雷鳴と稲妻／スメタナ：ヴァルタヴァ／グリーグ：パール・ギュントより朝） クラシック音楽で標題がついている楽曲を抜粋演奏し、3択から児童・生徒が正解を考えます。 <公演時間 60分>		
舞台設置面積	幅15m×奥行10m	実施可能期間	5月～7月

音楽（オーケストラ・室内楽）			
企画No. OR09  小編成 11名	公演団体：特定非営利活動法人 京都フィルハーモニー室内合奏団		
	■主な曲目 ・ブラームス：ハンガリア舞曲第5番 ・ヴィヴァルディ：ヴァイオリン協奏曲集「四季」より<春> ・L.モーツァルト：ゴムホース協奏曲 ・オッフェンバック：人形の歌～「ホフマン物語より（ソプラノ）」 ※その他、「校歌をオーケストラ伴奏で歌おう」のコーナーなど		
<公演時間 90分>			
舞台設置面積	幅10m×奥行8m	実施可能期間	5月～7月
音楽（オーケストラ・室内楽）			
企画No. OR10  小編成 21名	公演団体：テレマン室内オーケストラ		
	■主な曲目 ・A.ヴィヴァルディ：「四季」より“春” ・G.Ph.テレマン：ヴィオラ協奏曲 ・J.S.バッハ：G線上のアリア ・G.Ph.テレマン：管弦楽組曲 他		
<公演時間 90分>			
舞台設置面積	幅8m×奥行5m	実施可能期間	5月～7月

※ 実施時期や実施地域との兼ね合いにより、公益社団法人日本オーケストラ連盟加盟団体から上記以外の団体の派遣をさせていただく場合があります。

※ 3つの「密」（密閉空間・密集場所・密接場面）を避けるために複数回公演を行う場合、プログラムを短縮させていただく場合もあります。  
（目安として30～45分程度となる場合があります。）

※ 新型コロナウイルス感染症予防の観点から、舞台設置の間隔を調整する場合があります。

# (別表1) 【プログラム選択型】プログラム一覧

協力団体：公益社団法人 日本劇団協議会、日本児童・青少年演劇協会、  
日本児童・青少年演劇劇団協同組合、特定非営利活動法人 日本青少年音楽芸能協会、  
一般社団法人 全国専門人形劇団協議会

## 演劇・児童劇

### 演劇

#### 演目：『ねこはしる』

原作：工藤直子  
構成演出：西田豊子 作曲：佐藤容子 振付：神崎由布子 美術：西山三郎  
ストリングラファイ指導・協力：スタジオ・イヴ

公演団体：特定非営利活動法人アートインAsibina 編成：出演者3名、スタッフ2名、合計5名

#### (ものがたり)

雪国の、山に囲まれた小さな村。内気でのろまな子ネコのランは、池の魚と友達になりました。  
…笑いながら駆けながら、話しながら遊びながら、季節は巡り。ランもいつしか、黒い毛波も艶やかな、逞しい若者に育ちます。  
しかし、兄弟ネコが魚を発見！母さんネコは子ネコ達の訓練の仕上げとして「魚とり競争」を行うことに！  
運命の「満月の夜」が迫り、打ちのめされた心で池を訪れたランに魚は「君にお願いがあるんだ」と、語り始めます。  
…そしてついに、決戦の時が。  
ランは静かに、池の周りを走り始めます。

#### (メッセージ)

\_\_\_ともだちとは？ いのちとは？ そして、死ぬ、とは？  
ランと魚の物語には、そんな深い「問い」が散りばめられています。  
オトナにだって難しいこの「問い」を客席の子どもたちはまっすぐに受け止め、ランと魚を見守り、  
力強く暖かい「空気のような」声援を送ってくれます。  
\_\_\_初演から22年間、変わることなく。  
それは、演劇というものが「その場とともに生き、ともに呼吸する」せいでは、と思います。  
俳優達と交わす視線が・呼吸が・声が・言葉が・身体が・音楽がたがいの想像力を介して響きあう「共感の力」です  
それはまた詩人の工藤直子さんによる「生きたことば」の力でもありましょう。  
観劇で、工藤さんの詩のシャワーを浴びた子ども達の感想はどれもこれも、全く詩のように、素敵です。

手作り楽器のストリングラファイ、オカリナやギターレの調べにのせて。  
客席と舞台が奏でる「いのちのシンフォニー」をお楽しみください。

〈公演時間 60分（休憩なし）〉

企画No.  
CP01

舞台設置面積の目安	10m×7m 体育館のフロアを使用		電源容量	30A
1回あたりの鑑賞人数 上限の目安	250人	その他	暗幕：不要 搬入車両：ロングタイプのワゴン車1台	
実施可能期間	4月～6月		対象学年 (目安)	小学生

## 演劇・児童劇

### 演劇

#### 演目：サーカスの灯 (ひ)

演出・美術/LONTO、照明/御原祥子、音楽/シモシュ、制作/兵藤禎晃  
《サーカスの灯 楽団》音楽監督・録音・編集・マスタリング/シモシュ、ピアノ・アコーディオン他/シモシュ、ギ  
ター・マンドリン/玉木孝治、バイオリン/まどかまるこ、サクソ・リコーダー/川口義之(栗コーダーカルテット)

公演団体：ラストラダカンパニー 編成：出演者2名、スタッフ4名、合計6名

#### (ものがたり)

小さなサーカスの中でおこる色々なこと。ひとつの雨粒が大海原になったり大きな紙でかくれんぼ。たくさんの筒の上に乗っておととと、紙の人形も動き出す。  
ある日、サーカスを乗せた汽車がやって来た。その先にあるのは真っ白なサーカステント。あれれ？サーカスを始めようとするも星が落ちてちてきちゃったんだけど。...どうしよう？  
サーカスはいつの間にかやって来て、いつの間にか去っていく。あたりまえのことが、あたりまえでなくなってしまうかのように...。いつかどこかへ行っちゃうの？

#### (作品のメッセージ)

私たちは言葉を話しません。そしてよく子どもたちに助けられます。「離れるのが寂しいんだって。」「家がわからなくなっただって。」「何を伝えようとしているのかを自分で汲み取って周囲に一生懸命伝えてくれます。そんな風に相手と伝えたいことを読み取って考えること、それが思いやりにつながるのではないだろうか、とそう思うのです。無言の表現の中にお互いの想像力、創造力が生まれます。なかなかストレートに言葉や表情に出して物事を伝えるのは難しいものです。でも小さなシグナルでも気づくことができたなら、ささいなことでも読み取る感覚が子どもたちに根付いていってくれたらと期待しています。また、一般的なカラフルなサーカスと違い、舞台セットは全て和紙で作られています。様々な地域の日本の伝統的な和紙が舞台の中の道具や星、人形、看板など至る所に使用されています。和紙を通して感じる灯のあたたかさや懐かしさをあらためて感じる事が出来ることと思います。

〈公演時間 60分（休憩なし）〉

企画No.  
CP02

舞台設置面積の目安	10m×7m 体育館のフロアを使用		電源容量	20A
1回あたりの鑑賞人数 上限の目安	250人	その他	暗幕：必要 搬入車両の大きさ：ハイエース1台	
実施可能期間	4月～6月		対象学年 (目安)	小学生

# (別表1) 【プログラム選択型】プログラム一覧

演劇・児童劇			
演劇	<b>演目：小さい“つ”が消えた日</b> 創作スタッフ：原作：ステファノ・フォン・ロー（三修社刊） 脚本／演出：鈴木雄太 音楽：芳賀一之		
	<b>公演団体：劇団仲間</b> 編成：出演者9名、スタッフ7名、合計16名		
企画No. CPO3	<b>(ものがたり)</b> ～いらない子なんていない！みんなそろって五十音！～  ひらがなたちが集まって暮らす五十音村では自慢話で盛り上がっていました。そんな中、小さい“つ”は音にならない文字なんて必要ないとからかわれ、五十音村を飛び出してしまいます。すると人間の世界ではおかしいことが起こりました。弁護士が「訴えますか？訴えませんか？」と言おうとすると、「歌えますか？歌えませんか？」となってしまう依頼人は怒り出します。横綱も「はげよい、のこた」では力が入らずに負けてしまい日本語は大混乱！はたして小さい“つ”は五十音村に戻ってくるのでしょうか？		
	<b>(作品のメッセージ)</b> 観劇後、自己肯定感について考える時間が増えることを願って、この作品に取り組んでまいりました。その上で「思いを伝える」ということがどれほど大切なことか、誰かとコミュニケーションをとる喜びはどんなものか、舞台だからこそできる表現で発信できるよう努めてまいりました。歌や踊りなどエンターテインメントの要素を意識して、舞台劇が楽しいものだと感じられるように心がけています。小さい“つ”は音で表すことは出来ませんが、文字と文字とを「つなく」役割を持っています。小さい“つ”のいなくなった人間世界をユーモアに表現しながら、人にはそれぞれ個性があり、存在意義があるということ、そしてお互いを尊重し合うことで社会が成り立っていることが見えてきます。また、五十音村のメンバーが“つ”に帰ってきてもらうためにどんなことを行動したかを観ることで、コミュニケーションをとることやお互いを認め合うことの大切さを子どもたちに感じてもらいたいと願っています。		
<公演時間 75分（休憩なし）>			
舞台設置面積の目安	18m×5.4m 体育館のステージ+フロア		電源容量 100A
1回あたりの鑑賞人数 上限の目安	500人	その他	暗幕：必要 ※応相談 搬入車両の大きさ：4tトラック1台
実施可能期間	4月～7月		対象学年 (目安) 小学生～中学生
演劇・児童劇			
演劇	<b>演目：「風の子あそびやとっぴんしゃん」</b> 作・演出：中島研 演出助手：あさのゆみこ 美術：有賀二郎 衣装：玉木聡美 制作：仮屋祐一		
	<b>公演団体：劇団風の子九州</b> 編成：出演者3名、スタッフ1名、合計4名		
企画No. CPO4	<b>(ものがたり&amp;作品のメッセージ)</b>  「風の子あそびやとっぴんしゃん」 全1幕、上演時間55分  構成：◎昔あそび・「わらべ唄遊び」：身体をつかったわらべ唄遊びの紹介 「竹とんぼ」：様々な飛ばし方の技紹介と集団での渡しっこの披露。 「人間あやとり」：長いロープを使った舞台映えのするあやとりの披露。 「手影絵あそび」：屋台に障子をはめて手だけを使って物の形を表す影絵。 ◎博多独楽・曲独楽の元祖博多独楽の技披露「扇子独楽」「糸渡り」「滝登り」。 ◎お囃子はなし：団扇をお面に、笛や太鼓を駆使しての物語「桶屋のげんごろう」の上演		
	内容：三人の役者たちが、博多名物の屋台を引いて登場し、屋台の中に忍ばせた、昔ながらの様々なおもちゃを駆使して、楽しい遊びや愉快なお話を面白おかしく表現します。  アピール：観ている子どもたちは楽しみながらも、ゲームとは違う五感を使った昔遊び（現代の子どもたちにとっては新しい遊び）に一喜一憂して盛り上げる作品です。色々なあそびの技が出てくるので、楽しいだけでなく、本気で技に挑戦する役者たちの真剣な雰囲気も多々あり、子どもたちは緊張感も味わいます。		
<公演時間 40～60分（休憩なし）>			
舞台設置面積の目安	舞台空間：間口7m、奥行5m、高さ3m 会場：体育館フロア、多目的室		電源容量 20Aコンセント×2箇所
1回あたりの鑑賞人数 上限の目安	100人	その他	暗幕：不要 搬入車両の大きさ：ワゴン車1台、乗用車1台
実施可能期間	6月～7月		対象学年 (目安) 小学生

演劇・児童劇

演劇

演目：「君がいるから」

作/演出：みうらもとお

公演団体：CAN青芸 編成：出演者3名、合計3名

(ものがたり)

あらすじ：～3匹の犬が繰り広げる友情物語。～

ラッキーを置き去りにして引越してしまったご主人様探しの道中、カラスに襲われたり、工事現場で感電したり、野犬の群れに襲われたりと艱難辛苦に会いながらも、3匹の犬的発想とチームワークで乗り越える。しかし、たどり着いた飼い主宅で待っていたのは、新しいチワワを飼っているという現実。途方にくれるラッキーを2匹が励ます「お前はひとりじゃない。俺たちがいるぞ」。涙を拭って3匹は新しい明日へ向かって歌声高らかに帰っていく。

犬らしい衣装やメイクを施さず、大道具・照明・音響も極力シンプルな構成舞台で、場面や転換を俳優のセリフや身体表現を中心に表現していく。場面や物語、人物関係が観客の想像力に支えられ、小さな平土間の舞台と客席が一体となった臨場感溢れる小劇場空間です。

(作品のメッセージ)

創作的意図としては、観客が想像力を楽しむことと、難しく深い問題を、優しく面白く観せる事。それはCAN青芸の一貫した創作理念と言えるもので、本作品のテーマとしては、戦う事の辛さや痛み、命の大切さ、出会いと別れ、人間の身勝手さ、そして差別といった、人生の奥深い話題を盛り込みながら、犬達の生き様を通して「友情」を描きました。しかしそれを声高に叫ぶのではなく、犬らしく平易な言葉で、仕草で、そして楽しく面白く伝えます。

犬的発想での脱出や逃亡シーンを面白く、「友達っていいね」というコミュニケーションと友情など、全学年へ向けてメッセージを投げかけています。

更に想像力を楽しむことは、その人らしさ「個性」をつくる事。その個性とは自分の考えを自分の言葉で表し行動する事。この作品を通して舞台芸術が、児童の「人全体」をつくり、学びの力を培う育成と教育全体に寄与することを願うものです。

〈公演時間 60分(休憩なし)〉

企画No.  
CP05

舞台設置面積の目安	9m×6m 体育館のフロアを使用		電源容量	10A
1回あたりの鑑賞人数 上限の目安	150人	その他	暗幕：不要 搬入車両：ワゴン車(5m未満)	
実施可能期間	5月～7月 ※要相談		対象学年 (目安)	小学生

演劇・児童劇

演劇

演目：トラの恩がえし

原作 韓国・朝鮮民話

音楽：リ・ジェホ+韓国・朝鮮の伝統音楽から

脚本：中西明+韓国・朝鮮と日本チーム

演出：大野幸則+韓国・朝鮮と日本チーム

美術：内山勉、新井真紀

公演団体：オペレッタ劇団ともしび 編成：出演者7名、スタッフ1名、合計8名

(ものがたり)

大昔は仲良く暮らしていたという人間とトラ、いつしかお互いを敵として、憎みあって暮らすようになっていました。山奥に母親と2人で暮らす木こりが、ある日けがをして苦しんでいるトラを助けます。思いがけず命を救われたトラは、木こり親子に恩がえしをはじめ、最後には自分の命をかけて一計を案じます。敵同士という垣根を越えて生まれる普通の友情が胸を打つ朝鮮民話がベースとなっています。

(作品のメッセージ)

録音やマイクなどの拡声器材を一切使わず、すべて生で歌い、演奏するオペレッタです。子どもたちが思わず声を上げて応援したり爆笑したりと、舞台と客席との交流が豊かで、演者と観客との心の交流が一層の臨場感を生み出す構成になっています。

韓国・朝鮮の伝統的な楽器、歌、美術、独特のリズムを取り入れ、隣国との文化的な相違や共通点を知る機会ともなります。大道芸の妙技も楽しんでいただけます。

演劇には悪条件と言われてきた体育館の構造を逆に活かして、「体育館演劇」と呼ばれる独特の空間を作り出します。具体的には、体育館の舞台も利用してスタジアム風の客席を設営し、後方でも見やすくする、音響器材を使わないことで余分な反響音をなくし、歌やセリフを聞き取りやすくする、などの工夫をしています。

人間同士の「心の垣根」が静いや対立、戦争など大きな不幸を生み出している今日、その「垣根」を取り払う思いやりや優しさ、相手への理解の大切さを描きたく、この作品を選びました。また、人の役に立つこと、人に喜ばれることが自分の喜びともなる、そんな生き方、人と人との「共に生かしあう」姿を伝えたいと願っています。

〈公演時間 75分(休憩なし)〉

企画No.  
CP06

舞台設置面積の目安	間口10m 奥行き8m 高さ8m 体育館のフロアを使用		電源容量	60A
1回あたりの鑑賞人数 上限の目安	300人	その他	暗幕：不要 搬入車両の大きさ：2tロング1台 出演者移動車両：ワゴン車1台	
実施可能期間	4月～7月(要相談)		対象学年 (目安)	小学生



演劇・児童劇				
<p style="text-align: center;"><b>演劇</b></p> <p>企画No. CP07</p>	<p><b>演目：『未来』</b></p> <p><b>公演団体：東京芸術座</b> 編成：出演者13名、スタッフ4名、合計17名</p>			
	<p><b>原作者/重松清氏からのメッセージ</b> (文春文庫刊・「カカシの夏休み」所収) 加害者ではなく被害者でもない、しかし傍観者も無関係ではあり得ないよと問いたい。子どもたちから未来を奪ってはいけないその未来には希望があってほしい。</p> <p><b>(ものがたり)</b> みゆきは一度も話したことのないクラスメイトから突然の電話を受け取る。「俺、今から死ぬからさ、おまえはずっと生きろよな」、意味不明な言葉を残して長谷川君は自死する。「お前が長谷川を見殺しにした」と責められ高校を中退した。あれから三年、精神を病んだままのみゆきは“誰かのために泣いてあげられる人になりたい”とボランティア活動をしている。そんな折、弟・政人の中学校で事件が起こる。クラスメイトの赤堀君がいじめを苦しめて自死したのだ。残された遺書にはいじめの加害者ではなく、傍観者の一人だったはずの政人の名前が書かれていた。マスコミに翻弄される家族、弟・政人を必死に守ろうとする姉・みゆき、震えながら赤堀君の死に向きあおうとする政人・・・ 三年前、電話を掛けてきた長谷川君とみゆきの誕生日は同じだった。みゆきは長谷川君が生きられなかった19年と232日目の未来を背負って生きていく。</p> <p><b>(作品のメッセージ)</b> 「未来」上演の眼目は「見えないところで苦しんでいる生徒がいるとしたら、その背中を抱き寄せてあげることが出来る演劇を届けたい」、この思いから上演を始めました。文部科学省による小中学校のいじめの認知件数は、年々増え続け全体の80%に及んでいるとの調査結果が出ています。均一性、同質性を重んじるばかりに、異質なものを認めない風潮が続き、社会に閉塞感を生み出しています。本作は不寛容からゆとりある社会への転換を呼びかけます。軽い気持ちからのいじめが被害者にとっては大きな傷になり、傍観していることがいじめを助長させる。大きな社会問題となっているいじめについて教育的な効果を目指します。</p> <p>東京芸術座は60年近く中学・高等学校の芸術鑑賞会に作品を提出してまいりました。それは未来へ羽ばたいて行く中高生と、希望を繋ぐための演劇を創造することを目的とした芸術鑑賞会です。今回の企画は、家族やいじめを題材とした作品を数多く問うてきた重松清氏の同名小説の初舞台化となります。 “未来に向かって生きていこう、素晴らしい社会をともに創っていこう”との思いから企画した作品です。</p> <p style="text-align: right;">〈公演時間 80分(休憩なし)〉</p>			
	<p>舞台設置面積の目安</p>	<p>間口9m×奥行5.4m 体育館の舞台面を使用</p>	<p>電源容量</p>	<p>100A</p>
	<p>1回あたりの鑑賞人数 上限の目安</p>	<p>800人</p>	<p>その他</p>	<p>暗幕：必要 搬入車輛：4tロング1台</p>
<p>実施可能期間</p>	<p>5月～7月(要相談)</p>	<p>対象学年 (目安)</p>	<p>中学生～高校生</p>	
演劇・児童劇				
<p style="text-align: center;"><b>人形劇</b></p> <p>企画No. CP08</p>	<p><b>演目：大江戸人形喜劇『弥次さん喜多さんトンちんカン珍道中』</b></p> <p>原作：十返舎弟一九「東海道中膝栗毛」 脚本：佃典彦(劇団B級遊撃隊) 演出：山本コーゾー 人形美術：伊東亮 舞台美術：田坂晴男・本川東洋子 音楽：やなせけいこ</p> <p><b>公演団体：人形劇団ひとみ座</b> 編成：出演者7名、スタッフ1名、合計8名</p>			
	<p><b>(ものがたり)</b> まんじゅうの大食い大会で起こした大失敗から、江戸を追われてしまった弥次さんと喜多さんは、逃げるだけではないと今流行りのお伊勢参りに向かう。二人の行く先々、必ず起こるとんでもない大騒動。さらに二人を執拗に追い回す役人の栗山桃右衛門や、大食い大会で何と子どもに負けてしまい傷心の相撲取り鬼の山も加わり、伊勢までの大珍道中がはじまる・・・</p> <p><b>(作品のメッセージ)</b> ～二人の楽しい珍道中を通して、生きることの素晴らしさを伝える～ 原案の『東海道中膝栗毛』は、旅行を題材にした大江戸コメディです。弥次さんと喜多さんは幾度となく大失敗を演じながらも、気にせず元気に旅を続けることが出来ます。今日の失敗より明日の成功を素直に思い描ける主人公達の物語を通して、たった一度の失敗に折れてしまいがちな現代の子供達に、生きることの素晴らしさを伝えていきます。</p> <p>～庶民の文化『伝統芸能』に触れながら、自分の住む地域の魅力を再発見する～ 歌舞伎・講談・お囃子など、日本には全国各地に様々な形で伝統芸能が生き続けています。今の児童にとって堅苦しいと捉えられがちなそれらも、当時を生きた人々にとっては身近な文化でした。本作には、様々な伝統芸能のパロディーが登場します。弥次さん喜多さんの愉快な旅路を彩るたくさん魅力的な芸能を通して、児童がこの国の文化芸術の礎である伝統芸能を気軽に楽しむと同時に、自分の住んでいる地域の芸能や歴史を再発見する機会を作り出していきます。</p> <p style="text-align: right;">〈公演時間 90分(休憩10分含む)〉</p>			
	<p>舞台設置面積の目安</p>	<p>間口10m×奥行7m 体育館のフロアを使用</p>	<p>電源容量</p>	<p>50A</p>
	<p>1回あたりの鑑賞人数 上限の目安</p>	<p>500人</p>	<p>その他</p>	<p>暗幕：必要 搬入車輛の大きさ：2tロング1台</p>
<p>実施可能期間</p>	<p>5月～6月</p>	<p>対象学年 (目安)</p>	<p>小学生</p>	

演劇・児童劇

人形劇

**演目：人形劇『トクントクンーいのちの旅ー』**

企画草案：齋藤裕子 台本：宮本敦/いずみ凜 演出：大谷賢治郎 作曲：青柳拓次  
人形美術：齋藤裕子 舞台美術：大谷賢治郎/齋藤裕子

**公演団体：人形劇団クラルテ** 編成：出演者3名、スタッフ1名、合計4名

(ものがたり)

【人間の赤ん坊が十月十日かけて産まれてくるまでの道のり】と【38億年の地球上の生命の歴史】、この二つのいのちの旅をリンクさせながら、壮大なファンタジーとして人形劇で表現しました。ほぼセリフの無い、という表現方法に加え、視覚(照明や舞台セット)と聴覚(楽曲・効果音)により、こどもたちの感性を敏感に刺激して考える力や想像力をかきたてます。

光の演出、音の演出を背景に繰り広げられる人形の動きは、色彩にあふれたファンタジーな世界を創り出します。こどもたちの想像力を豊かにすると同時に、物語に対してこどもたち一人一人の捉え方や感受性を引き出します。

(作品のメッセージ)

“今ここにあるいのち” があまりにも奇跡的であるということを伝えていきます。生命の誕生、自分と違うものとの出会いや発見、そして死という大きなテーマを提起することで、こどもたちに命の尊さや不思議さについて主体的に考える事を促します。また、誕生と死を繰り返しながら積み重なっていく人類と地球の歴史という、不思議で大きな時間の流れと、今を生きているということの意味や、他人を思いやる心の大切さをこどもたちに伝えたいと思います。

観劇後、各生徒が人形劇から受け取った内容を共有し合うトークシアアの時間を設けます。

〈公演時間 65分(休憩なし)〉

企画No.  
CP09

舞台設置面積の目安

間口10m×奥行4m  
体育館のフロアを使用  
(ステージに設置する場合あり)

電源容量

15A×2回路

1回あたりの鑑賞人数  
上限の目安

300人

その他

暗幕：必要(換気との兼ね合いにおいては要相談)  
搬入車両の大きさ：ワゴン車1台

実施可能期間

4月～6月

対象学年  
(目安)

小学生

演劇・児童劇

人形劇

**演目：人形劇『オズのまほうつかい』**

原作：ライマン・ボーム 脚色：篠原久美子  
演出：関根信一 美術：宮武史郎・小辻賢典

**公演団体：人形劇団むすび座** 編成：出演者8名、スタッフ2名、合計10名

(ものがたり)

カンザスに住む少女ドロシーは、ある日家ごと竜巻に巻き上げられ、オズの国に迷い込んでしまいます。そこでドロシーは、カカシ・ライオン・ブリキと出会い、どんな願いもかなえてくれる「偉大なオズの魔法使い」に会うために旅に出ます。カカシは脳みそ！ブリキは心！ライオンは勇気！をもらうため。ドロシーは、我が家に帰るために。

(作品のメッセージ)

～自分を好きになる冒険の旅～  
数多く舞台化・映画化されている本作品ですが、私たちはドロシーだけでなくカカシもライオンもブリキもみんな子どもに設定しました。偶然に出会った、孤独で喪失感を抱えたカカシ・ライオン・ブリキたち。自分に自信がなく自分はダメだと思っている子ども達、彼らは、自分に足りないものを求めて旅をする中で反発しあい、補い合いながら、かけがえのない友達になっていきます。観客の子どもたちは彼らの中の誰かに自分を重ね合わせ、彼らと一緒に冒険をするなかで仲間の大切さに気づき、自分を好きになっていくでしょう。  
また、登場人物それぞれの素材感を生かすことやキャラクターの違いを意識して人形をデザインしました。カカシはワラの詰まった麻袋、ブリキはブリキそのものetc…。それにより存在の多様性を視覚的に表現しています。彼らが自分とは違う存在と出会い、排除するのではなく共に困難を乗り越えていく姿を子どもたちに観てもらい、自分ならどうするだろうと考えてもらいたいと思っています。

〈公演時間 90分(休憩10分含む)〉

企画No.  
CP10

舞台設置面積の目安

間口14m×奥行8m  
体育館のフロアを使用

電源容量

60A

1回あたりの鑑賞人数  
上限の目安

500人

その他

暗幕：必要  
搬入車両の大きさ：2tロング1台

実施可能期間

4月～7月

対象学年  
(目安)

小学生

演劇・児童劇			
<p><b>人形劇</b></p> <p>企画No. CP11</p>	<p><b>演目：人形劇『ルドルフとイッパイアッテナ』</b>                      原作：斉藤洋 脚色：くすのき燕、大沢愛 演出：くすのき燕                      人形美術：松本真知子 音楽：TATSUKI 照明：渡辺賢二</p> <p><b>公演団体：人形劇団ポポロ</b> 編成：出演者5名、スタッフ1名、合計6名</p> <p><b>(ものがたり)</b>                      1987年に講談社から出版され、2016年に映画化された、斉藤洋原作の児童書を人形劇にしました。</p> <p>黒猫のルドルフはある日、ひよんな事から飛び乗ったトラックで、遠い遠い町、東京へと運ばれてしまう。ひとりぼっちになってしまったルドルフは、そこでボス猫のイッパイアッテナに出会い、野良猫としての生き方や文字の読み書き、知ることの大切さを学び成長していく。そしていつしか友情が芽生え・・・。</p> <p><b>(作品メッセージ)</b>                      人形劇は幼児・低学年向けという風に捉えられがちですが、それは同様に人形劇の利点を感じていることになり、なぜ「学ぶ」のか、なぜ「勇気」や「友情」が芽生えるのか、そして培った「知恵」は生きていく事の糧になるということを猫の目線を通して描き、「知ることの大切さ楽しさ」に自然と興味が湧くようにつくられた物語です。「勉強することで様々なことを知り、それが自分自身を強くしてくれることは素晴らしい」といった「教養」についても描かれており、子ども達へ届けたいメッセージが分かり易く作られた芝居です。                      黒猫ルドルフが自分の家へ帰ることを諦めかけた時、ボス猫イッパイアッテナから「諦めちゃダメだ！絶望は愚か者の答えだ！」と諭されるシーンがあるが、観ている子ども達へ困難にも立ち向かう勇気を想起させます。そして、人を思いやる心や自分を大切にすることを育んでいただきたいのです。                      簡素な舞台に具体的な舞台セットではなく一辺が45cmの数種類のボックス（正四角形、長方形、L字方など）を用い、様々な場面を表現（日本地図、商店街、あばら家、池、魚屋、学校など）する。さらに具体的な舞台セットではなくカラフルなボックスを用いることで、想像力を湧かせ発想力を養えます。また、日頃子ども達が触れている楽器（タンバリン、リコーダー、鍵盤ハーモニカ、スネアドラム、バスドラム）を始めフルートやトロンボーンなど器楽で効果音や演奏を行い、音に対する想像も掻き立てます。                      &lt;&lt;本作品は感染拡大防止対策のため、新演出を施した作品です&gt;&gt;</p> <p style="text-align: right;">&lt;公演時間 90分（休憩10分含む）&gt;</p>		
	<p>舞台設置面積の目安</p>	<p>間口10.8m×奥行5m×高さ3.5m                      体育館のステージを使用                      （フロアに設置する場合あり）</p>	<p>電源容量</p>
<p>1回あたりの鑑賞人数                      上限の目安</p>	<p>400人</p>	<p>その他</p>	<p>暗幕：必要                      搬入車両の大きさ：ワゴン車2台</p>
<p>実施可能期間</p>	<p>4月～7月</p>	<p>対象学年                      (目安)</p>	<p>小学生</p>
演劇・児童劇			
<p><b>人形劇</b></p> <p>企画No. CP12</p>	<p><b>演目：大型人形劇「三国志」</b>                      原作：三国志演義/羅貫中 脚本：ジェームス三木 演出：小森美巳                      人形美術：川本喜八郎 音楽：金復載・小森昭宏</p> <p><b>公演団体：劇団影法師</b> 編成：出演者11名、スタッフ2名、合計13名</p> <p><b>(ものがたり)</b>                      お隣の国、中国。みだれた国を悲しみ、人びとを救おうとする劉備は、志を同じくする義兄弟、関羽、張飛、そして「三顧の礼」をもって迎えた軍師、諸葛孔明と共に立ち上がります。孔明は、天下を分析し、北は曹操にゆすり、東は孫権にゆすり、劉備は西を手に入れるという「天下三分の計」を考えます。さて、敵、味方互いに策をめぐらす中、歴史上有名な「赤壁の決戦」が迫ります。</p> <p><b>(作品のメッセージ)</b>                      歴史的な名著「三国志」を知り、学ぶきっかけとして最適な作品です。小学生の低学年にもわかるようにNHK放映されたことにより、日本人みなさんになじみ深い川本喜八郎氏の芸術的な大型人形を使い、さらに映像と役者によるわかりやすく丁寧な解説により、児童・生徒の皆さんを物語に引き込んでいきます。日本でしか見ることができない芸術的で迫力のある見たこともない人形劇世界をご鑑賞いただけます。また、併せて人形劇の仕組み、操作のワークショップなどもあり子供たちの好奇心や興味を引き出すプログラム構成になっています。</p> <p><b>(プログラム)</b>                      第一部「三顧の礼」～「赤壁の戦い」                      第二部人形操作体験&amp;レクチャー</p> <p style="text-align: right;">&lt;公演時間 90分（休憩10分含む）&gt;</p>		
	<p>舞台設置面積の目安</p>	<p>10m×10m                      体育館のフロアを使用</p>	<p>電源容量</p>
<p>1回あたりの鑑賞人数                      上限の目安</p>	<p>600人</p>	<p>その他</p>	<p>暗幕：必要（なければ劇団持参）                      搬入車両の大きさ：4 t</p>
<p>実施可能期間</p>	<p>5月～7月（要相談）</p>	<p>対象学年                      (目安)</p>	<p>小学生～中学生</p>

演劇・児童劇

人形劇

演目：「てぶくろを買いに」

原作：新美南吉 脚色・演出：柴崎喜彦  
美術：入澤祥子 音楽：庄子智一 照明：阿部千賀子

演目：「くるみ割り人形」

チャイコフスキー原曲による 作：川尻泰司 演出：大橋友子  
編曲：宮崎尚志 美術：若林由美子

公演団体：人形劇団プーク 編成：出演者5名、スタッフ2名、合計7名

企画No.  
CP13

(ものがたり)

「てぶくろを買いに」新美南吉作の童話をもとにした心あたたまる人形劇。はじめて見た雪と夢中で遊ぶうち手がこごえてしまった子ぎつね。母ぎつねはあたたかいてぶくろを買ってあげたいと思いました。けれど町にはぎつねをねらう人間が住んでいます。子ぎつねは勇気をふりしほり町へとでかけていきます。  
「くるみ割り人形」チャイコフスキーの原曲にのせて、さまざまな違いの人形たちが世界各国へといざなう、色彩ゆたかな人形音楽バラエティーです。

(作品のメッセージ)

「てぶくろを買いに」こぎつねのさまざまな体験をとおして、冒険、自立、つながりやきずな、共存やおもいやり、自然の美しさや厳しさなど、多くのことを感じとってもらえたら と思います。  
「くるみ割り人形」美しいメロディーにのって、人形たちが踊ります。人形劇と音楽の楽しさを存分に味わってほしい…そんな願いがこめられたのが、この作品です。

〈公演時間 80分（休憩15分含む）〉

舞台設置面積の目安

5.4m×7.2m  
体育館の舞台を使用

電源容量

60A

1回あたりの鑑賞人数  
上限の目安

400人

その他

暗幕：必要  
搬入車両の大きさ：2t 1台

実施可能期間

5月～7月（要相談）

対象学年  
(目安)

小学生～中学生

演劇・児童劇

演劇

演目：児童劇『めっきらもっきらどおんどん』

原作・台本：長谷川摂子 演出：鳴海輝雅  
美術：有賀二郎 音楽：岸功 制作：植村直己

公演団体：劇団風の子北海道 編成：出演者5名、スタッフ0名、合計5名

企画No.  
CP14

(ものがたり)

友だちと裏の森にセミ取りにやってきたカンタ。夢中になっているうちに友だちとはぐれてしまいます。しーんとした森の中、カンタは大声でテタラメの歌を叫びます。「ちんぷく、まんぷく、あっけらこのきんぴらこ、しょんがら、びこたこ、めっきらもっきらどおんどん!」。するとどこからか「ええ歌、ええ歌」という声が聞こえてヘンテコなおばけたちがやって来ました。100年ぶりにできた友達におばけたちは大喜び。一緒に枝飛び、谷飛び、坂道3段飛び、不思議な宝物を見せ合いしたり、なわとび競争したり。楽しくて遊んで遊んで、でもカンタはふっとお母さんを思い出します・・・。

(作品のメッセージ)

「めっきらもっきらどおんどん」（福音館書店）は40年以上子ども達に親しまれてきた絵本です。1987年に原作者の長谷川摂子さんに台本を書いてもらい劇にしました。体育館が森の中のように感じられる舞台で、自然の素材で作った人形と俳優が一体となった表現方法です。（自然光を取り入れ会場を暗くしません。効果はすべて生の楽器なので大きい音が苦手な子どもにも安心して見てもらえます。）  
人が本当に豊かに生きていくためには「想像する力」や「表現する力」が必要です。現代は映像があふれ、物があふれ、知識や「正解」がすぐ手に入るからこそ、子どもが想像したり考える時間が奪われているのではないのでしょうか。子どもが、もともと持っている「遊ぶ心」「夢見る心」を充分発揮するとき、一枚の布が魚になったり海になったり、空にかかる虹に見えてきます。今の時代だからこそ子ども達に自分で創造する面白さを味わってほしいと願ってこの劇を届けます。

〈公演時間 50分（休憩なし）〉

舞台設置面積の目安

10.8m×9.0m  
体育館のフロアを使用

電源容量

50A

1回あたりの鑑賞人数  
上限の目安

150人位

その他

車輛・2トントラック1台、ワゴン車1台

実施可能期間

7月

対象学年  
(目安)

小学生

演劇・児童劇

ミュージカル

**演目：ミュージカル「ピーターパンとウェンディ」**

原作：ジェームズ・M・バリ

脚本・演出：木島 恭 作曲：本間 裕治 振付：もたい 清美

**公演団体：劇団ポプラ** 構成：出演者9名、スタッフ4名、合計13名

(作品介绍)

イギリスの戯曲から児童文学の名作となった、ピーターパンには、「永遠の少年」という、傍題がつけられています。ももとの作品の持つ、「アイデンティティの確立」といった、児童にとっては少し早く、難しいテーマも根底にあります。しかし、子ども達に『夢』を見る事の大切さを伝え、困難を乗り越えて結ぶ『友情』について考えてほしいという想い。そして自分のことを温かく見守ってくれる家族の大切さに気付いてほしいという想い、そんな単純で純粋な気持ちか込められたストーリーをミュージカルにし、子供達にも分かりやすく観やすい作品となっております。

(ものがたり)

お父さんとお母さんがパーティーに出かけた夜、一人の少年がウェンディの部屋に訪れます。地図には載っていないおとぎの国、ネバーランドから来た、ピーターパンです。ウェンディは、ピーターパンの暮らす、ネバーランドへ一緒に行くこととなります。ちょっと意地悪なティンカーベル、美しい人魚達や恐ろしいフック船長の率いる海賊、インディアンの娘、タイガーリリー。おとぎの国の住人と出会い、ネバーランドでの楽しい日々を過ごしたウェンディ。やがて、ピーターパンを捕まえようとフック船長率いる海賊が、ピーターをおびき出す為に、タイガーリリーを人質に罠を仕掛けます。タイガーリリーを助けるために、またウェンディを無事に両親のもとへ帰す為に、ピーターパンの友情を結ぶ冒険は続きます。

(みどころ)

なんとと言ってもウェンディがフライングする演出は必見です。犬やワニ、そしてフック船長が乗る大きな海賊船が、体育館のフロアをとことん狭しと動き回ります。(船はw2m×L7m)

<公演時間 90分(休憩10分含む)>

企画No.  
CP15

舞台設置面積の目安	舞台面+フロア D8m×W20m		電源容量	60A
1回あたりの鑑賞人数 上限の目安	400人	その他	暗幕：必要	
実施可能期間	5月～7月(要相談)		対象学年 (目安)	小学1年生～6年生

演劇・児童劇

ミュージカル

**演目：ミュージカル『ハロー、天使です!』**

脚本・演出：徳満 亮一 音楽：宮崎 漢生

振付：石村 昌子 柴崎 康二

**公演団体：有限会社劇団ドリームカンパニー** 編成：出演者9名、スタッフ8名、合計17名

(ものがたり)

雲の上の「天使の国」では、一年に一度選ばれた天使だけが地上に降りることが許されていました。ある日、天使ジェームスが、どうしても地上に降りたいと申し出ました。彼には、どうしても地上に降りたい理由があったのです。それは彼の孫娘・愛が、家族・将来・人生について悩み、苦しみ、生きる目標を無くしていたからです。ジェームスは、何とかして愛に「生きる希望」を伝えたくったのです。地上に降りたジェームスは、正体を隠して、愛に接触します。しかし愛から強く拒絶されます。愛の心は、堅く閉ざされていたのです。遂にジェームスは、最後の作戦を試みます。地上にいられるのは24時間だけ。制限時間が、迫っていました……。

(メッセージ)

- この作品は、青少年が抱える様々な苦しみや悲しみを題材にしています。児童・生徒の皆様も、身近な物語の題材に、きっと共感と感動を覚えるでしょう。
- 子供達の感性にストレートにメッセージが伝わる作品です。そして、「生きる喜び」と「何事も諦めない強い心」を伝えます。
- 過去の公演でも演劇が持つ力、ミュージカルが持つ力で、多くの子供達と保護者、教育関係者の皆様の心を捉えて、再演を続けています。まさに、「生きる勇気」を呼び起こす感動、感涙のミュージカルであり、現代の子供達の苦悩を物語に反映させて、作品は常に進化を続けています。

<公演時間 90分(休憩なし)>

企画No.  
CP16

舞台設置面積の目安	間口10m×奥行5m以上		電源容量	60A
1回あたりの鑑賞人数 上限の目安	小規模～500人	その他	緞帳：必要 車両：3tトラック ハイエース2台	
実施可能期間	4月～7月		対象学年 (目安)	小学1年生～中学3年生

演劇・児童劇

ミュージカル

演目：ミュージカル「あらしのよるに」

原作：きむらゆういち「あらしのよるに」(講談社刊)  
脚本：三樹健 音楽：ノノヤママナコ 演出・振付：ほりみか

公演団体：総合劇集団俳優館 編成：出演者 8名、スタッフ 6名、合計 14名

企画No.  
CP17

(ものがたり)

あらしの夜、真っ暗な小屋の中で出会ったオオカミのガブとヤギのメイ。顔も見えず相手が誰なのかわからない。ところが妙に気が合って、ピクニックに行こうなどという約束をする。それを知った森じゅうの動物たちは大騒ぎ。会ったとたんにヤギはオオカミにバクッと食べられてしまうぞ！

しかし、オオカミはヤギを食べなかった。それどころか、ちがっていても一緒にいると何となくホッとさせる大切な友だちだとお互いが思いはじめる。しかし、それぞれの群れからはオオカミとヤギの友情など許されなかった。追われた2匹は、互いの友情のため、そして生きのびるために、吹雪の山を越え新しい天地を目指す。「あらしのよるに」は異なる者同士の違いを乗り越え共に生きる、という共生のテーマを内包している。

(作品のメッセージ)

本作品では、違う生き物同士であるオオカミとヤギが共に生きようとする。ガブはオオカミの群れから、メイはヤギの群れから、そのことに反対され群れを追放されてしまうが、これは、今、人間の世界でも起きていることである。ちょっと変わっているから、文化が違うから、仲間はすれにしたりいじめをしたり。その人の本当の姿を見ずに表面的なことでは人を迫害する。違った者同士でも生きることが出来るということ、そして異種間において共生できるということの素晴らしさを子どもたちに伝えたい。勇気を持って友情を育み、融和と共生の心こそが大切であることを認識して欲しいと考える。

〈公演時間 70分(休憩なし)〉

舞台設置面積の目安	間口10m、奥行10m 体育館のフロアを使用します。		電源容量	80A
1回あたりの鑑賞人数 上限の目安	400人	その他	暗幕：必要 搬入車両の大きさ：2tロングトラック	
実施可能期間	5月～7月(要相談)		対象学年 (目安)	小学生～中学生

演劇・児童劇

ミュージカル

演目：Bookライブキエク「森が海をつくる」

スタッフ：原作 葉祥明(自由国民社)、構成・演出 坂口阿紀、音楽・演奏 谷川賢作、振付 吉本由美  
出演：谷川賢作、イツフォーリーズ、たかはしべん、TAP DOボケ、タカパーチ 他

公演団体：オールスタッフ(担当窓口：日本青少年音楽芸能協会)

編成：出演者10名、スタッフ8名、合計18名

企画No.  
CP18

(ものがたり)

ぼくはダックスフンドのジェイク！

海辺のおさんぽが大好き

きょうもぼかぼか陽気の中、海辺にいった

そこで、ある声を聞いたんだ・・・

海の中にはいろんな生物がいて、彼らの栄養は川からやってくることを知った。だから次は川の声聞きにいった。

川にはたくさんゴミがあって、汚れた水で、息も絶え絶え。もっと上に行って川のはじまる場所を見つけに行くことにした。川のはじまりを見つけると、その地下の地下にひみつがあることを知る。それは森の木の下にある水だ。

空の雲が水となって、木が受けて、地下水となり、川となり、海になる・・・そうなんだ。

(作品のメッセージ)

地球環境をテーマにした葉祥明氏の作品「森が海をつくる」。犬のジェイクが自身の体験したことを元に、自然の大切さを知り、みんなに呼びかけて木をたくさん植えていく物語です。葉氏は、人間が幸せに生きるために、多くの言葉を残していますが、地球が豊かであること、「自然の大切さ」が人間を幸せにするメッセージを伝えている作品です。

この作品をベースに飛び出す絵本のようなイメージで、ジェイクだけでなく、海や川や、風が登場し、さらに谷川賢作の奏でる音楽と歌で、原作のメッセージが心に響きます。

子どもだけでなく、大人にも感動を与えるBookライブ。

〈公演時間 60分(休憩なし)〉

舞台設置面積の目安	15m×10m 体育館のフロアを使用		電源容量	200A 1.5W×12口
1回あたりの鑑賞人数 上限の目安	100～400人 体育館の大きさによる	その他	暗幕：必要 仕込み時間4時間必要 トラック：4トン1台	
実施可能期間	5月～6月		対象学年 (目安)	小学校用プログラム 中・高校生用プログラム と内容変更可

# (別表1) 【プログラム選択型】プログラム一覧

演劇・児童劇			
ミュージカル	<b>演目：小編成の音楽プログラム「音楽の旅 ～日本の伝統芸能からクラシックまで～」</b> 授業時間に合わせて 1日3回公演可		
	<b>公演団体：アンフィニ（担当窓口：日本青少年音楽芸能協会）</b> 編成：出演者7名、スタッフ1名、合計8名		
企画No. CP19	<b>（ものがたり&amp;作品のイメージ）</b> 和笛、尺八、箏等の伝統楽器の組合せと弦楽四重奏によるコンサート 日本の伝統音楽、クラシックの歴史に残る素晴らしい名曲の数々、そしてコラボレーション演奏により誰もが知っている親しみやすい名曲まで、音楽の世界を探検するように楽しめる全国で評判のコンサート。対象年齢に合わせた、演奏楽曲とトークを進める、飽きない工夫いっぱいのコンサート。演奏だけでなく、音楽の楽しみ方にも触れながら変化に富んだ体験が出来ます。		
	〈公演時間 40～50分（休憩なし）〉		
舞台設置面積の目安	8m×4m 体育館の舞台又はフロアを使用		電源容量 60A
1回あたりの鑑賞人数 上限の目安	～120人 体育館の大きさによる	その他	暗幕：不要 仕込み時間：60～90分必要 ワイヤレスマイク×2 運搬：ワゴン1台
実施可能期間	4月～7月		対象学年 (目安) 小学校1年～中学校3年 高校生用内容変更可
演劇・児童劇			
ノンバーバル パフォーマンス	<b>演目：ノンバーバル ～日本を代表するクラウン（道化師）によるショータイム</b> スタッフ：構成・演出 びり&ブッチー 音楽 王子菜摘子		
	<b>公演団体：蒼い企画（担当窓口：日本青少年音楽芸能協会）</b> 編成：出演者6名、スタッフ6名、合計12名		
企画No. CP20	<b>（ものがたり&amp;作品のイメージ）</b> 日本では馴染みの薄いクラウン（道化師）ですが、この作品はそれぞれの身体表現の達人たちによる、個性豊かなノンバーバル（非言語コミュニケーション）パフォーマンスです。 YEN TOWN FOOLsのびりとブッチー、音楽的道化師ましゅ&Kei、パントマイムシアター座長の山田とうし、ひとりミュージカルのなっちゃん（王子菜摘子）の4組によるクラウニング、パントマイム、ダンス、マジック、歌、ジャグリング、楽器演奏などは言葉を越えて、心暖まる笑いと感じを届けます。 個々の出演者によるショーはもちろんの事、他の出演者を紹介するユニークな実演も魅力的です。 そして出演者総出による圧巻のステージは、コロナ禍で疲弊した子どもたちの心をほぐし、解き放ち、大きな笑いを誘います。 全国のシアタークラウンフェスにも参加し、大きな反響を得ているメンバーによる、特別バージョンの公演です。		
	〈公演時間 70分（休憩なし）〉		
舞台設置面積の目安	8m×6m 体育館のフロアを使用		電源容量 70A
1回あたりの鑑賞人数 上限の目安	400人 体育館の大きさによる	その他	暗幕：必要 仕込み時間3～4時間必要 トラック：ワゴン車2～3台
実施可能期間	4月～7月		対象学年 (目安) 小学校1年～中学校3年 高校生用内容変更可

※ 実施時期や実施地域との兼ね合いにより、協力団体から上記以外の企画や周辺地域の団体の派遣を提案させていただく場合があります。

※ 「1回当たりの鑑賞人数上限の目安」は一定の鑑賞環境（見えやすい・聞こえやすい）を保って鑑賞いただくための鑑賞人数の目安です。各申請校における鑑賞可能人数については、会場となる体育館や教室の広さとの兼ね合いもあるため、会場となる体育館や教室の広さから、「舞台設置面積の目安」を差し引いた残りの広さを鑑賞・体験スペースと想定し、公演1回辺りで鑑賞できる人数の目安としてください。

なお、実施に当たっては、新型コロナウイルス感染症予防の観点から、鑑賞スペースについて調整をお願いすることがあります。

(別表1) 【プログラム選択型】プログラム一覧

企画 No.	公演団体名	演目名	対象学年				実施 時期
			小 (低)	小 (高)	中	高	
CP01	アートインAsibina	『ねこはしる』	●	●			4~6月
CP02	ラストラダカンパニー	サーカスの灯 (ひ)	●	●			4~6月
CP03	劇団仲間	小さい“つ”が消えた日	●	●	●		4~7月
CP04	劇団風の子九州	「風の子あそびやとっぴん しゃん」	●	●			6~7月
CP05	CAN青芸	「君がいるから」	●	●			5~7月
CP06	オペレッタ劇団ともしび	トラの恩がえし	●	●			4~7月
CP07	東京芸術座	『未来』			●	●	5~7月
CP08	人形劇団ひとみ座	大江戸人形喜劇『弥次さん喜 多さんトンちんカン珍道中』	●	●			5~6月
CP09	人形劇団クラルテ	人形劇『トクン トクン ーい のちの旅ー』	●	●			4~6月
CP10	人形劇団むすび座	人形劇『オズのまほうつか い』	●	●			4~7月
CP11	人形劇団ボボロ	人形劇『ルドルフとイッパイ アッテナ』	●	●			4~7月
CP12	劇団影法師	大型人形劇「三国志」	●	●	●		5~7月
CP13	人形劇団ブーク	「てぶくろを買いに」	●	●	●		5~7月
CP14	劇団風の子北海道	児童劇『めっきらもっきらど おんどん』	●	●			7月
CP15	劇団ポブラ	ミュージカル「ピーターパン とウェンディ」	●	●			5~7月
CP16	劇団ドリームカンパニー	ミュージカル『ハロー、天使 です!』	●	●	●		4~7月
CP17	総合劇集団俳優館	ミュージカル「あらしのよる に」	●	●	●		5~7月
CP18	オールスタッフ (担当窓口：日本青少年音 楽芸能協会)	Bookライブキエク「森が海を つくる」	●	●	●	●	5~6月
CP19	アンフィニ (担当窓口：日本青少年音 楽芸能協会)	小編成の音楽プログラム「音 楽の旅 ~日本の伝統芸能か らクラシックまで~」	●	●	●	●	4~7月
CP20	蒼い企画 (担当窓口：日本青少年音 楽芸能協会)	ノンバーバル ~日本を代表 するクラウン(道化師)によ るショートタイム	●	●	●	●	4~7月

【演劇分野】 高校生向けのプログラムをご希望の場合は、下記までご連絡  
ください。

公益財団法人 日本劇団協議会  
事務局 中原 恵  
Tel: 03-5909-4600



協力団体：公益社団法人能楽協会	
伝統芸能（能楽）	
企画No. NK01	<p>企画名：能楽(能・狂言) 鑑賞・体験プログラム</p> <p>能楽は、室町時代より650年以上受け継がれてきた日本を代表する舞台芸術です。能楽の魅力が詰まったワークショップと上演を組み合わせたプログラムをご用意しました。</p> <p>■狂言演目 「棒縛」（ぼうしばり） ■能演目 「羽衣」（はごろも）</p> <p>【参考プログラム】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 能楽（能・狂言）についての解説と上演演目のお話</li> <li>● 第一部：狂言             <ul style="list-style-type: none"> <li>① 狂言「棒縛」上演（25分程度）</li> <li>② 狂言の一場面を体験</li> </ul> </li> <li>● 第二部：能             <ul style="list-style-type: none"> <li>① 能の謡を体験（「羽衣」の一節）</li> <li>② 能面・能装束の紹介</li> <li>③ 能の楽器の紹介</li> <li>④ 能「羽衣」上演（15分程度） ※能の上演は一部の短縮版となります。</li> <li>⑤ 質問コーナー</li> </ul> </li> </ul> <p>≪作品紹介≫</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・狂言「棒縛」 二人の家来が、両手を縛られながらもなんとか酒を飲もうとする賑やかな作品。遊び心に裏付けられた自由さがあり、観ているこちらにも心楽しくなる狂言の代表作の一つ。</li> <li>・能「羽衣」 有名な羽衣伝説をもとにした演目。雄大な富士山や三保の松原、その天空に舞う天女、日本の美しさを描き切った人気の作品です。中学校の音楽教科書にも掲載されています。</li> </ul> <p>◎ご希望に応じ、以下の「体験充実プログラム」（30分の追加プログラム）の実施可能。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 能の舞を体験しよう（舞の型を体験いただきます）</li> <li>② 能の楽器を体験しよう（小鼓の構え方や打ち方をエアーで体験いただきます） ※十分なスペースを確保できない場合など、実施が難しい場合もございます。</li> </ul> <p>◎事前に、能楽を紹介する動画配信（15分程度・YouTube限定公開など）をご案内いたします。実施当日までに事前学習として視聴の上、ご参加ください。当日の理解がより深まります。</p> <p style="text-align: center;">＜実施時間＞</p> <p style="text-align: center;">「基本プログラム」 小学校90分／中学校・高等学校100分 「基本プログラム」＋「体験充実プログラム」 小学校120分／中学校・高等学校130分 ※授業時間によって実施時間を調整することが可能です。</p>
	伝統芸能（能楽）
企画No. NK02	<p>企画名：能 鑑賞・体験プログラム</p> <p>■能演目 「羽衣」</p> <p>【参考プログラム】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 能楽（能・狂言）についての解説と上演演目のお話</li> <li>● 能の謡を体験（「羽衣」の一節）</li> <li>● 能面・能装束の紹介</li> <li>● 能の楽器の紹介</li> <li>● 能「羽衣」上演（15分程度） ※能の上演は一部の短縮版となります。</li> <li>● 質問コーナー</li> </ul> <p style="text-align: right;">＜実施時間 小学校45分／中学校・高等学校50分＞ ※授業時間によって実施時間を調整することが可能です。</p>
	伝統芸能（能楽）
企画No. NK03	<p>企画名：狂言 鑑賞・体験プログラム</p> <p>■狂言演目 「棒縛」</p> <p>【参考プログラム】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 能楽（能・狂言）についての解説と上演演目のお話</li> <li>● 狂言「棒縛」上演（25分程度）</li> <li>● 狂言の一場面を体験</li> <li>● 質問コーナー</li> </ul> <p style="text-align: right;">＜実施時間 小学校45分／中学校・高等学校50分＞ ※授業時間によって実施時間を調整することが可能です。</p>

# (別表1) 【プログラム選択型】プログラム一覧

協力団体：公益財団法人画像情報教育振興協会			
メディア芸術			
企画No. MD01	企画名：電子楽器ワークショップ「音楽制作アプリケーションで音を楽しもう」		
	<p>音楽の知識がなくても、音を置いていく感覚で直感的に音楽を作ることができるアプリケーションをタブレットにインストールして、自由に音を楽しむ体験ができるワークショップです。アプリケーションの説明も分かりやすく、インストラクターのミュージシャンが丁寧にお教えします。世界中で支持されている音楽インターフェイスに触れて楽しめる機会になります。ワークショップの実施内容については、学年によって異なることから、先生方とご相談の上で決定させていただきます。</p> <p style="text-align: right;">&lt;実施時間 90分&gt;</p>		
実施可能な会場	多目的室、パソコン室、音楽室など	実施可能期間	5月～7月
メディア芸術			
企画No. MD02	企画名：ワークショップ「コマ撮りアニメーションワークショップ」		
	<p>予め図工の時間などで作ってもらった粘土の人形や、身の回りの物をiPadのアプリケーションでコマ撮りしてアニメーションを作るワークショップ。アニメーション作家が丁寧にレクチャーしながら、自分たちでオブジェを撮影し、一人一人がコマ撮りアニメーション作品を作った後にみんなで鑑賞します。また、アニメーション作家さんの作品鑑賞も行います。ワークショップの実施内容については、学年によって異なることから、先生方とご相談の上で決定させていただきます。</p> <p style="text-align: right;">&lt;実施時間 90分&gt;</p>		
実施可能な会場	多目的室、図画工作室など	実施可能期間	5月～7月
メディア芸術			
企画No. MD03	企画名：レクチャー+ワークショップ「プログラミングでアートを作ろう」		
	<p>プログラミングを学習することで何が見えてくるんだろう？プログラミングを教えるうえで本当に大切なことはなんだろう？生徒さんにはプログラミングを学ぶことの楽しさを知ってもらうことを目的として、先生方にはプログラミングを教えることの意義深さを認識してもらうことを目的としたレクチャーを実施します。その後、インストラクターの指導のもと、タブレットを用いて簡単なプログラミングのアプリケーションを用いたワークショップを実施します。ワークショップの実施内容については、学年によって異なることから、先生方とご相談の上で決定させていただきます。</p> <p style="text-align: right;">&lt;実施時間 レクチャー15分+ワークショップ75分&gt;</p>		
舞台設置面積	多目的室、パソコン室など	実施可能期間	5月～7月

※ タブレット端末を実際に動かしながら体験する企画については実施1回当たり50台程度を上限としてタブレット端末の用意が可能です(時期等により準備できる台数が限られることもあります)。学校側に設備がない場合も御心募いただく事ができますので、【様式3-4】にて学校の設備状況を教えてください。

※ 実施が決定した場合、公演団体より実施校へヒアリングを行います。学校側のニーズや、体験する児童・生徒の学年や学習状況を踏まえ、実施内容の詳細を設定することができます。

(別表2) 片道100キロメートル未満の区間の鉄道における特別料金の支給対象

●下記の特例区間（途中駅で乗下車する場合を除く）においては、特急料金の計上が認められます。

	区 間			区 間			区 間	
1	函館	～ 八雲	51	くりこま高原	～ 北上	101	鶴岡	～ 村上
2	新函館北斗	～ 八雲	52	くりこま高原	～ 新花巻	102	東京	～ 小田原
3	新函館北斗	～ 長万部	53	一ノ関	～ 新花巻	103	東京	～ 湯河原
4	八雲	～ 洞爺	54	一ノ関	～ 盛岡	104	東京	～ 大月
5	八雲	～ 伊達紋別	55	水沢江刺	～ 盛岡	105	東京	～ 小山
6	札幌	～ 美唄	56	盛岡	～ 二戸	106	東京	～ 熊谷
7	札幌	～ 砂川	57	盛岡	～ 八戸	107	東京	～ 本庄早稲田
8	札幌	～ 滝川	58	盛岡	～ 大曲	108	東京	～ 石岡
9	札幌	～ 白老	59	盛岡	～ 角館	109	東京	～ 八街
10	札幌	～ 苫小牧	60	二戸	～ 七戸十和田	110	東京	～ 成東
11	札幌	～ 追分	61	八戸	～ 新青森	111	東京	～ 横芝
12	札幌	～ 新夕張	62	七戸十和田	～ 奥津軽いまべつ	112	東京	～ 八日市場
13	岩見沢	～ 深川	63	青森	～ 鷹ノ巣	113	東京	～ 茂原
14	岩見沢	～ 旭川	64	青森	～ 大館	114	東京	～ 上総一ノ宮
15	美唄	～ 旭川	65	米沢	～ 村山	115	東京	～ 大原
16	砂川	～ 旭川	66	赤湯	～ 村山	116	東京	～ 君津
17	滝川	～ 旭川	67	赤湯	～ 新庄	117	東京	～ 木更津
18	旭川	～ 白滝	68	山形	～ 新庄	118	霞ヶ関	～ 箱根湯本
19	旭川	～ 士別	69	大曲	～ 秋田	119	品川	～ 小田原
20	旭川	～ 名寄	70	大曲	～ 雫石	120	品川	～ 熱海
21	旭川	～ 美深	71	秋田	～ 東能代	121	品川	～ 石岡
22	伊達紋別	～ 苫小牧	72	秋田	～ 鷹ノ巣	122	新横浜	～ 熱海
23	東室蘭	～ 苫小牧	73	秋田	～ 象潟	123	新横浜	～ 三島
24	東室蘭	～ 南千歳	74	秋田	～ 仁賀保	124	小田原	～ 新富士
25	幌別	～ 南千歳	75	秋田	～ 田沢湖	125	小田原	～ 静岡
26	登別	～ 南千歳	76	秋田	～ 角館	126	熱海	～ 静岡
27	南千歳	～ 占冠	77	八郎潟	～ 鷹ノ巣	127	熱海	～ 伊豆急下田
28	新札幌	～ 新夕張	78	東能代	～ 弘前	128	池袋	～ 西武秩父
29	新得	～ 池田	79	大館	～ 新青森	129	新宿	～ 大月
30	遠軽	～ 北見	80	羽後本荘	～ 鶴岡	130	新宿	～ 箱根湯本
31	遠軽	～ 美幌	81	羽後本荘	～ 余目	131	三鷹	～ 大月
32	北見	～ 網走	82	羽後本荘	～ 酒田	132	三鷹	～ 塩山
33	名寄	～ 音威子府	83	越後湯沢	～ 長岡	133	三鷹	～ 山梨市
34	幌延	～ 南稚内	84	越後湯沢	～ 燕三条	134	立川	～ 塩山
35	幌延	～ 稚内	85	越後湯沢	～ 高崎	135	立川	～ 山梨市
36	郡山	～ 白石蔵王	86	浦佐	～ 燕三条	136	立川	～ 石和温泉
37	郡山	～ 米沢	87	浦佐	～ 上毛高原	137	立川	～ 甲府
38	郡山	～ 那須塩原	88	新井	～ 柏崎	138	八王子	～ 塩山
39	福島	～ 仙台	89	新井	～ 長岡	139	八王子	～ 山梨市
40	福島	～ 赤湯	90	上越妙高	～ 長岡	140	八王子	～ 石和温泉
41	福島	～ かみのやま温泉	91	上越妙高	～ 見附	141	八王子	～ 甲府
42	福島	～ 山形	92	上越妙高	～ 黒部宇奈月温泉	142	八王子	～ 竜王
43	福島	～ 新白河	93	上越妙高	～ 上田	143	八王子	～ 韮崎
44	仙台	～ くりこま高原	94	上越妙高	～ 長野	144	上野原	～ 甲府
45	仙台	～ 一ノ関	95	直江津	～ 長岡	145	大月	～ 韮崎
46	仙台	～ 浪江	96	直江津	～ 見附	146	大月	～ 小淵沢
47	古川	～ 一ノ関	97	直江津	～ 東三条	147	塩山	～ 上諏訪
48	古川	～ 水沢江刺	98	長岡	～ 新潟	148	石和温泉	～ 上諏訪
49	古川	～ 北上	99	新潟	～ 村上	149	甲府	～ 富士
50	くりこま高原	～ 水沢江刺	100	坂町	～ 鶴岡	150	甲府	～ 岡谷

(別表2) 片道100キロメートル未満の区間の鉄道における特別料金の支給対象

	区 間		区 間		区 間
151	甲府 ~ 塩尻	201	館山 ~ 木更津	251	松本 ~ 長野
152	甲府 ~ 富士宮	202	館山 ~ 五井	252	安中榛名 ~ 上田
153	甲府 ~ 内船	203	館山 ~ 海浜幕張	253	安中榛名 ~ 長野
154	韮崎 ~ 松本	204	館山 ~ 蘇我	254	佐久平 ~ 長野
155	上野 ~ 小山	205	富浦 ~ 五井	255	佐久平 ~ 飯山
156	上野 ~ 石岡	206	富浦 ~ 海浜幕張	256	上田 ~ 飯山
157	東武動物公園 ~ 新桐生	207	富浦 ~ 蘇我	257	京都 ~ 日根野
158	大宮 ~ 宇都宮	208	岩井 ~ 海浜幕張	258	京都 ~ 関西空港
159	大宮 ~ 本庄早稲田	209	保田 ~ 海浜幕張	259	京都 ~ 綾部
160	大宮 ~ 高崎	210	浜金谷 ~ 海浜幕張	260	京都 ~ 福知山
161	大宮 ~ 新前橋	211	三島 ~ 静岡	261	京都 ~ 西舞鶴
162	大宮 ~ 前橋	212	新富士 ~ 掛川	262	新大阪 ~ 西明石
163	大宮 ~ 安中榛名	213	静岡 ~ 浜松	263	新大阪 ~ 姫路
164	小山 ~ 那須塩原	214	豊橋 ~ 名古屋	264	新大阪 ~ 海南
165	熊谷 ~ 軽井沢	215	豊橋 ~ 水窪	265	新大阪 ~ 和歌山
166	熊谷 ~ 安中榛名	216	豊橋 ~ 中部天竜	266	大阪 ~ 柏原
167	熊谷 ~ 佐久平	217	名古屋 ~ 米原	267	尼崎 ~ 柏原
168	本庄早稲田 ~ 軽井沢	218	名古屋 ~ 白川口	268	姫路 ~ 岡山
169	本庄早稲田 ~ 佐久平	219	名古屋 ~ 飛騨金山	269	姫路 ~ 和田山
170	高崎 ~ 長野原草津口	220	岐阜 ~ 下呂	270	姫路 ~ 八鹿
171	高崎 ~ 佐久平	221	岐阜 ~ 飛騨萩原	271	姫路 ~ 江原
172	高崎 ~ 上田	222	米原 ~ 武生	272	姫路 ~ 豊岡
173	北千住 ~ 足利市	223	米原 ~ 鯖江	273	姫路 ~ 竹田
174	北千住 ~ 太田	224	米原 ~ 福井	274	相生 ~ 岡山
175	浅草 ~ 太田	225	米原 ~ 京都	275	上郡 ~ 鳥取
176	柏 ~ 友部	226	高山 ~ 富山	276	岡山 ~ 福山
177	柏 ~ 水戸	227	長浜 ~ 福井	277	岡山 ~ 新尾道
178	柏 ~ 勝田	228	敦賀 ~ 芦原温泉	278	岡山 ~ 新見
179	水戸 ~ いわき	229	敦賀 ~ 京都	279	岡山 ~ 多度津
180	いわき ~ 相馬	230	武生 ~ 小松	280	岡山 ~ 観音寺
181	軽井沢 ~ 長野	231	武生 ~ 金沢	281	岡山 ~ 川之江
182	錦糸町 ~ 成東	232	鯖江 ~ 金沢	282	岡山 ~ 伊予三島
183	錦糸町 ~ 横芝	233	福井 ~ 松任	283	岡山 ~ 善通寺
184	錦糸町 ~ 八日市場	234	福井 ~ 金沢	284	岡山 ~ 琴平
185	錦糸町 ~ 旭	235	芦原温泉 ~ 金沢	285	岡山 ~ 阿波池田
186	錦糸町 ~ 佐原	236	小松 ~ 七尾	286	岡山 ~ 三原
187	千葉 ~ 八日市場	237	金沢 ~ 富山	287	岡山 ~ 大原
188	千葉 ~ 旭	238	金沢 ~ 黒部宇奈月温泉	288	倉敷 ~ 新見
189	千葉 ~ 銚子	239	金沢 ~ 七尾	289	新倉敷 ~ 新尾道
190	大網 ~ 安房鴨川	240	金沢 ~ 和倉温泉	290	新倉敷 ~ 三原
191	大原 ~ 海浜幕張	241	新高岡 ~ 黒部宇奈月温泉	291	福山 ~ 東広島
192	大原 ~ 蘇我	242	新高岡 ~ 糸魚川	292	新尾道 ~ 広島
193	御宿 ~ 海浜幕張	243	富山 ~ 糸魚川	293	宝塚 ~ 柏原
194	勝浦 ~ 海浜幕張	244	糸魚川 ~ 長野	294	宝塚 ~ 福知山
195	勝浦 ~ 蘇我	245	糸魚川 ~ 飯山	295	三田 ~ 福知山
196	上総興津 ~ 海浜幕張	246	上諏訪 ~ 信濃大町	296	新見 ~ 米子
197	上総興津 ~ 蘇我	247	塩尻 ~ 中津川	297	津 ~ 鶴方
198	安房小湊 ~ 海浜幕張	248	塩尻 ~ 長野	298	津 ~ 名張
199	安房小湊 ~ 蘇我	249	木曾福島 ~ 多治見	299	松阪 ~ 紀伊長島
200	安房鴨川 ~ 蘇我	250	松本 ~ 篠ノ井	300	松阪 ~ 尾鷲

(別表2) 片道100キロメートル未満の区間の鉄道における特別料金の支給対象

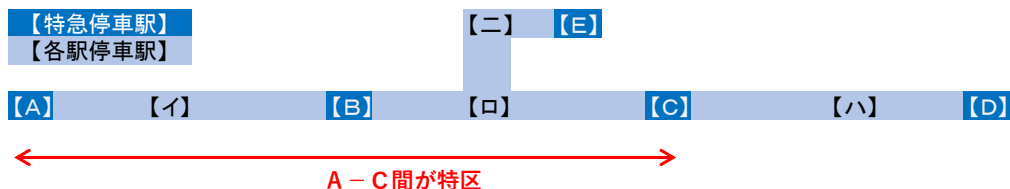
	区 間			区 間			区 間	
301	多気	～ 尾鷲	351	高松	～ 池谷	401	小倉	～ 新鳥栖
302	新宮	～ 白浜	352	高松	～ 徳島	402	小倉	～ 中津
303	紀伊勝浦	～ 白浜	353	高松	～ 阿南	403	小倉	～ 柳ヶ浦
304	紀伊勝浦	～ 紀伊田辺	354	高松	～ 勝瑞	404	小倉	～ 宇佐
305	串本	～ 白浜	355	坂出	～ 川の江	405	小倉	～ 杵築
306	串本	～ 紀伊田辺	356	坂出	～ 伊予三島	406	折尾	～ 中津
307	白浜	～ 御坊	357	坂出	～ 新居浜	407	香椎	～ 行橋
308	白浜	～ 海南	358	坂出	～ 阿波池田	408	博多	～ 筑後船小屋
309	紀伊田辺	～ 海南	359	宇多津	～ 阿波池田	409	博多	～ 荒尾
310	紀伊田辺	～ 和歌山	360	丸亀	～ 新居浜	410	博多	～ 新玉名
311	南部	～ 和歌山	361	丸亀	～ 壬生川	411	博多	～ 佐賀
312	湯浅	～ 天王寺	362	多度津	～ 新居浜	412	博多	～ 肥前山口
313	藤並	～ 天王寺	363	観音寺	～ 今治	413	博多	～ 肥前鹿島
314	海南	～ 天王寺	364	川の江	～ 今治	414	博多	～ 武雄温泉
315	和歌山	～ 天王寺	365	伊予三島	～ 今治	415	博多	～ 有田
316	二条	～ 綾部	366	新居浜	～ 伊予北条	416	博多	～ 行橋
317	二条	～ 福知山	367	新居浜	～ 松山	417	博多	～ 日田
318	二条	～ 東舞鶴	368	伊予西条	～ 松山	418	博多	～ 天ヶ瀬
319	二条	～ 西舞鶴	369	壬生川	～ 松山	419	鳥栖	～ 武雄温泉
320	亀岡	～ 綾部	370	今治	～ 伊予大洲	420	鳥栖	～ 早岐
321	亀岡	～ 福知山	371	松山	～ 八幡浜	421	鳥栖	～ 佐世保
322	亀岡	～ 東舞鶴	372	松山	～ 卯之町	422	久留米	～ 熊本
323	亀岡	～ 西舞鶴	373	松山	～ 宇和島	423	久留米	～ 天ヶ瀬
324	亀岡	～ 宮津	374	伊予市	～ 宇和島	424	久留米	～ 豊後森
325	園部	～ 福知山	375	阿波池田	～ 後免	425	久留米	～ 由布院
326	園部	～ 東舞鶴	376	阿波池田	～ 高知	426	筑後船小屋	～ 熊本
327	園部	～ 西舞鶴	377	阿波池田	～ 徳島	427	筑後船小屋	～ 新八代
328	園部	～ 宮津	378	阿波池田	～ 阿波川島	428	新玉名	～ 新鳥栖
329	綾部	～ 城崎温泉	379	土佐山田	～ 須崎	429	熊本	～ 新水俣
330	福知山	～ 豊岡	380	後免	～ 須崎	430	熊本	～ 出水
331	福知山	～ 城崎温泉	381	高知	～ 土佐久礼	431	熊本	～ 新鳥栖
332	福知山	～ 網野	382	高知	～ 窪川	432	熊本	～ 宮地
333	福知山	～ 峰山	383	須崎	～ 中村	433	熊本	～ 豊後竹田
334	鳥取	～ 伯耆大山	384	栗林	～ 池谷	434	新八代	～ 出水
335	鳥取	～ 米子	385	栗林	～ 徳島	435	新八代	～ 川内
336	倉吉	～ 松江	386	栗林	～ 勝瑞	436	新水俣	～ 鹿児島中央
337	米子	～ 鳥取大学前	387	屋島	～ 池谷	437	出水	～ 鹿児島中央
338	松江	～ 大田市	388	屋島	～ 徳島	438	鹿児島中央	～ 都城
339	出雲市	～ 江津	389	志度	～ 徳島	439	鹿児島中央	～ 西都城
340	出雲市	～ 浜田	390	徳島	～ 日和佐	440	鹿児島	～ 西都城
341	大田市	～ 浜田	391	徳島	～ 牟岐	441	新鳥栖	～ 諫早
342	大田市	～ 益田	392	三原	～ 広島	442	新鳥栖	～ 武雄温泉
343	益田	～ 新山口	393	広島	～ 徳山	443	新鳥栖	～ 早岐
344	児島	～ 伊予三島	394	新岩国	～ 新山口	444	新鳥栖	～ 佐世保
345	高松	～ 観音寺	395	徳山	～ 厚狭	445	佐賀	～ 諫早
346	高松	～ 川の江	396	新山口	～ 新下関	446	佐賀	～ 浦上
347	高松	～ 伊予三島	397	新山口	～ 津和野	447	佐賀	～ 早岐
348	高松	～ 阿波池田	398	新山口	～ 小倉	448	佐賀	～ 佐世保
349	高松	～ 大歩危	399	新下関	～ 博多	449	肥前山口	～ 諫早
350	高松	～ 板野	400	小倉	～ 博多	450	肥前山口	～ 長崎

(別表2) 片道100キロメートル未満の区間の鉄道における特別料金の支給対象

区 間		区 間	
451	肥前鹿島 ~ 長崎	471	南延岡 ~ 南宮崎
452	中津 ~ 別府	472	南延岡 ~ 宮崎空港
453	中津 ~ 大分	473	日向市 ~ 宮崎
454	柳ヶ浦 ~ 別府	474	日向市 ~ 南宮崎
455	柳ヶ浦 ~ 大分	475	日向市 ~ 宮崎空港
456	宇佐 ~ 大分	476	宮崎 ~ 都城
457	別府 ~ 佐伯	477	宮崎 ~ 西都城
458	大分 ~ 佐伯	478	南宮崎 ~ 国分
459	大分 ~ 日田	479	新水前寺 ~ 豊後竹田
460	大分 ~ 天ヶ瀬	480	宮地 ~ 三重町
461	大分 ~ 豊後森	481	下今市 ~ 春日部
462	大分 ~ 宮地		
463	大分 ~ 豊後竹田		
464	津久見 ~ 日向市		
465	佐伯 ~ 延岡		
466	佐伯 ~ 日向市		
467	延岡 ~ 宮崎		
468	延岡 ~ 南宮崎		
469	延岡 ~ 宮崎空港		
470	南延岡 ~ 宮崎		

上記の区間は「令和3年度国家公務員等の旅費に関する法律」に基づくもので、参考値です。  
 このため、「令和4年度国家公務員等の旅費に関する法律」にて内容が変更になる可能性があります

【図表：特区について】



**[A]** **[C]** **[ハ]**  
 ・【A】～【ハ】まで乗車した場合は、【A】～【C】の区間については、特急料金の計上が認められます。

**[A]** **[B]**  
 ・【A】～【B】まで乗車した場合は、特区の区間を超えていないので、特急料金は計上できません。

**[A]** **[B]** **[E]**  
 ・【A】～【E】まで乗車した場合は、特区の区間を超えていないので、特急料金は計上できません。

**[A]** **[C]** **[D]**  
 ・【A】～【D】まで乗車した場合は、【A】～【D】の区間について、特急料金の計上が認められます。

対象区間

# MEMO

1	<p><b>【申請関連】</b> 令和3年度の「子供のための文化芸術鑑賞・体験支援事業」で採択されました。本事業でも申請は可能ですか？</p>	<p>「子供のための文化芸術鑑賞・体験支援事業」や、令和4年度「文化芸術による子供育成総合事業」（巡回公演事業、芸術家の派遣事業等）にて申請をしている、又は採択をされた学校であっても、本事業への申請は可能です。ただし、採択校を決める際の優先順位には影響する可能性があります。</p> <p>また、仮に今年度複数の事業にて採択された場合には、別々に事業実施をお願いいたします。（派遣事業と再興事業どちらも採択されたため、派遣事業は辞退する、ということはありません）</p>
2	<p><b>【申請関連】</b> 「学校による提案型」と「プログラム選択型」両方に申請、又は「学校による提案型」を複数申請することは可能ですか？</p>	<p>複数の区分に申請することは可能ですが、複数の区分で採択される、ということはありません。</p> <p>同一区分に複数申請することはそもそもできません。</p>
3	<p><b>【申請関連】</b> 本事業について、芸術団体から営業が来たのですが、どうすれば良いですか？</p>	<p>団体から学校へご案内があることがありますが、あくまで学校申請方式ですので、学校主体で申請するかどうかご判断ください。</p>
4	<p><b>【申請関連】</b> 保育園・幼稚園での申請は可能ですか？地域の人も一緒に鑑賞しても良いですか？</p>	<p>単独での申請ができるのは、1,2ページに記載の「対象」のみとなります。対象となる学校との合同開催であれば、鑑賞いただくことは可能です。</p> <p>地域の方の鑑賞は、学校のご判断にお任せします。</p>
5	<p><b>【申請関連】</b> 部活動での申請は可能ですか？</p>	<p>部活動やクラブ活動での申請はできません。より多くの子供たちに芸術鑑賞・体験が享受できるよう、計画をお願いします。</p>
6	<p><b>【費用関連】</b> 自治体の別の補助金との併用は可能ですか？自治体が負担する金額の不足分を計上しても良いですか？</p>	<p>本事業は文化庁のみが主催となる事業であり、自治体は「共催者」となります。補助金ではありませんので、全体費用の不足分を補填するという考え方ではありません。</p> <p>本事業で申請いただき採択され、「共催者」となる自治体から補助金が出る場合には、収入にあげていただく必要があります。</p> <p>詳しくは事務局までお問合せください。</p>



7	<p><b>【費用関連】</b> 学校が集金されることはありますか？</p>	<p>本事業の公演で、学校から費用を集金することはありません。ただし、芸術団体は採択を受けた回数・確定額以上を自己負担することはできませんので、必ずしも学校のすべての要望をきくことはできません。</p> <p>このため、採択内容に追加して要望等がある場合には、団体が直接追加の費用を請求する場合があります。</p> <p>例) 申請・採択時1回で計上→3回実施希望の場合、追加の2回分は学校負担となります。</p> <p>申請時の綿密な打合せが不可欠です。</p>
8	<p><b>【費用関連】</b> PCR検査費用は計上しても良いですか？</p>	<p>PCR検査・抗原検査費用については、申請時は計上できません。(自治体ごとに状況が異なるため、採択校が決まり次第別途ご案内します。)</p> <p>コロナ対策費用として計上可能なのは、消毒液やフェイスシールド、パーティション等です。</p>
9	<p><b>【費用関連】</b> タクシーを利用しても良いですか？</p>	<p>原則として公共交通機関のご利用をお願いしております。</p>
10	<p><b>【費用関連】</b> 費用や、指導者の人数に上限はありますか？</p>	<p>上限はありません。主指導者は1人でなくても構いません。</p> <p>ただし、文化庁の別事業で同様の業務・仕様が発生しているにも関わらず、単価が異なるのは不可です。</p> <p>内容に比して金額が廉価なものを優先して採択します。</p>
11	<p><b>【その他】</b> 申請時よりオンラインでの配信を予定しています。問題ありませんか？</p>	<p>申請時は原則対面実施でご提出ください。健康上配慮が必要な生徒等、対面で実施することが困難であり、オンラインでも効果的な実施ができる場合はこの限りではありませんが、申請時事前に事務局へご相談ください。</p>